

広報 第 91 号

 のむら

2018年3月

平成30年

発行人 区長 萬浪三郎
編集 広報委員会
事務局 TEL.0795-23-4639
世帯数 2,755世帯
人口 7,193人
(3月1日現在)



お詫びと訂正

前回の広報(90号)で、体育部長・山尾さんのお名前に誤りがありました。以下の通り訂正させていただきますとともに、心からお詫び申し上げます。

1ページ「秋祭りについて」 誤: 山尾 敏明 → 正: 山尾 敏朗

◆年末年始祭灯



焚き火のまわりで新年のあいさつを交わす姿も見られます。零時から三十分ほどが人出のピークで、神前には行列ができていました。参拝者は約百三十名でした。

風もなく、比較的穏やかな天候です。

やがて雲が切れ、月が顔を出しました

の担当は五
区・六区です

事前に買い物・資材のチェックに会合を持ち、当日の昼間にテント・投光器・ガスコンロなどの下準備をしました。

当日の夜早めに準備し始めると、参拝客が多くお越しになり、無事に終了してほっといたしました。終了後に片付けをして、担当者らが皆怪我無く終えられた事を感謝しております。

準備に先立ちまして、投光器が足りなくて、カワサキ電器さんに相談したところ、快く無償で貸していただきました。感謝いたします。心配された雨も昼の準備中のみで、天候にも恵まれたことは幸いでした。
寒さもまことに、多くのお越しいただけられました。感謝いたします。今後も野村町の皆様がお参りしやすいことを希望します。

最後に野村町公民館役員の皆様にご協力いただき感謝申し上げます。

六区町内会長・三木敏広さん
年末三十一日、午後十一時半頃から一時過ぎまで、八坂神社の年末年始祭灯に、五区と六区が当番に当たりました。

皆、初めての事なので、前年担当の三区・四区から資料を頂き、会場の設営から買い出しと手分けをして準備しました。

当日の天気と参拝客の人数など、心配しながら待つて
いますと、十一時半頃からポツポツと人が来られて、そ

の後一気に参拝する人が増えて来ました。汁粉や豚汁の用意が大変でしたし、御神酒が足りるのかと不安でした

正副会長六人で接待するのは大丈夫かなど思いましたが、杞憂に終わり安堵しました。人出が途切れた頃から片付ナ始めて、焚き火の後始末等して、二時頃には終わ

事である新春登山のため、家路に着きました。

藝能会の方に聞く
準備は前日に半日がかりでやります。護摩に使うのはヒバで、丹波から軽トラック一台分を運んでもらいました。

二月四日(日)、初午
が行われました。九時二十五分、公民館を出発。
萬浪区長を先頭に供物を捧げ持つた区議会メンバ
ーが、徒步で神社に向かいます。風はやや冷たい
ものの、昨年とは打って変わった晴天です。

◆初午祭

二月四日(日)、初午

14

◆新年互礼会



一月四日（木）、野村町新年互礼会が公民館で開かれました。参加者は約百三十名でした。

十一時開会。萬浪区長のあいさつに続き、衆議院議員・藤井ひさゆき氏、県会議員・内藤兵衛氏、西脇市長・片山象三氏より来賓祝辞がありました。共通して話されたのは、西脇の発展の鍵を握るのは野村町である、ということでした。

また片山市長は、市立図書館が行っている「読書通帳」にふれ、その一位が野村在住の小学生であること、それ以外にも野村在住の高齢者が複数、上位にランキンガされていることについて話されました。

次に、野村町在住の三名の市会議員を代表し、坂部武美氏よりあいさつがありました。野村町顧問・長井孝章さんの音頭で乾杯、立て食パーティーが始まりました。

途中、アトラクションとしてbingoゲームが行われました。最後は畠田副区長の音頭で万歳を三唱し、十三時前にお開きとなりました。

町友会の方に聞くと、昨年は賞品が足りなかつたので、今年は百二十人分用意されたそうです。子ども達に、早い者順で賞品が配られました。

なお、参拝客は約三百五十人とのことでした。

◆十日戎



一月十日（水）、八坂神社で町友会主催の新春恒例・十日戎が行われました。

時折小雨が落ちて風も冷たい、あいにくのお天気でした。

十一時から十二時前までお邪魔しました。拝殿正面の柱に、去年はなかつたスピーーカーが設置されています。使わなくなつた物を知り合いから譲り受けたそうです。

参拝の方が次々に来られます。熊手や福籠などの吉兆の品を買い求めるなど、お楽しみの福引きへ。よい賞が出ると太鼓が打ち鳴らされます。この時間帯にはハシゴ、お米などが出ていました。

十五時、再度お邪魔します。ところが、bingo大会は中止だといいます。知らずにやつて来た子ども達に、早い者順で賞品が配られました。

尚、広告や景品を提供して下さいました方々には厚くお礼を申し上げます。皆様方の益々の商売繁盛、家内安全を祈願しております。

会員一同感謝申し上げます。

野村町の皆様、初詣に引き続き十日の戎さんに沢山の方に御参拝して頂き有難うございました。戎さんは、家の福を増す神様、台所を守る神様、商売繁盛、家内安全の神様でもあり、子供達や野村町の皆様を見守り、アベノミクスで景気回復に向かうように祈願しております。

御蔭様で、県会議員、市長、市会議員、区長様始め多くの方が商売繁盛と家内安全を祈願し参拝されました。拝殿正面の柱に、去年はなかつたスピーカーが設置されました。運だめしに良い景品が当たります様にと願い、当たると寒さも忘れ笑顔で帰られていきました。ご協力下さいました方々には、感謝致します。

その後にbingoゲームを予定しておりましたが、子ども達が小学校の授業があり、中止と致しました。大変に申し訳なく思つております。今後の課題として見直して行くつもりです。

さて、町友会も今年で三十数年を迎える事が出来ました。先人達の残された賜物であり、大切に引き継ぎたいと思います。皆様のご多幸と商売繁盛、家内安全をお祈りしますと共に、ご指導ご協力ご支援を宜しくお願い申し上げます。

野村町戎さん参拝のお礼

町友会会長 藤田 義和

（水）、八坂神社で町友会主催の新春恒例・十日戎が行われました。

野村町の皆様、初詣に引き続き十日の戎さんに沢山の方に御参拝して頂き有難うございました。

戎さんは、家の福を増す神様、台所を守る神様、

商売繁盛、家内安全の神様でもあり、子供達や野村

町の皆様を見守り、アベノミクスで景気回復に向かうように祈願しております。

御蔭様で、県会議員、市長、市会議員、区長様始め多くの方が商売繁盛と家内安全を祈願し参拝されました。拝殿正面の柱に、去年はなかつたスピーカーが設置されました。運だめしに良い景品が当たります様にと願い、当たると寒さも忘れ笑顔で帰られていきました。ご協力下さいました方々には、感謝致します。

その後にbingoゲームを予定しておりましたが、子ども達が小学校の授業があり、中止と致しました。大変に申し訳なく思つております。今後の課題として見直して行くつもりです。

尚、広告や景品を提供して下さいました方々には厚くお礼を申し上げます。皆様方の益々の商売繁盛、家内安全を祈願しております。

さて、町友会も今年で三十数年を迎える事が出来ました。先人達の残された賜物であり、大切に引き継ぎたいと思います。皆様のご多幸と商売繁盛、家内安全をお祈りしますと共に、ご指導ご協力ご支援を宜しくお願い申し上げます。

◆祇園祭



十二月三日（日）、恒例の祇園祭が行われました。十時前、公民館を出発。区議会メンバーが、酒、鯛、野菜、果物などの供物を手に持ち、八坂神社まで歩きます。暖かく風のない、絶好の天気に恵まれました。格子の扉が開かれていて、区長・副区長、農会長・各町内会長が細長い拝殿に座ります。神主さんの修祓（しゆばつ、おはらい）、祝詞奏上に続き、役員が玉串を奉賛します。

光山稻荷に移動、同様の神事が行われ、約三十分で終了しました。

祇園祭の由来について、詳しいことはわからぬですが、今年の収穫を神に感謝するものと思われます。

神部副区長によれば、八坂神社の御祭神は大国主命（おおくにぬしのみこと）、京都の八坂神社から分霊したものでしょう、とのことでした。

◆どんど大会



使った籠竹などが組み込まれています。

まず何本かのたいまつに点火、町内会長を含む数名が手分けして、とんど本体に火をつけました。

十二月三日（日）恒例の祇園祭が行われました。十時前、公民館を出発。区議会メンバーが、酒、鯛、野菜、果物などの供物を手に持ち、八坂神社まで歩きます。暖かく風のない、絶好の天気に恵まれました。格子の扉が開かれていて、区長・副区長、農会長・各町内会長が細長い拝殿に座ります。神主さんの修祓（しゆばつ、おはらい）、祝詞奏上に続き、役員が玉串を奉賛します。

前日は（山から竹を切り出すなど）半日かかりました。前年から引き継いだ設計図があるので、それに基づいて本体を組み立てました。（広報注・四隅と中央に鉄の杭を打ち、形を決めていました）

**子ども育成会会長・田井博史さん
とんども大会を終えての感想は？**

初めてのことなので戸惑いもありましたが、やつていて楽しい行事でした。たくさんの町内の方に参加していただき、主催者としてもやりがいがありました。

準備は大変でしたか？

前日は（山から竹を切り出すなど）半日かかりました。前年から引き継いだ設計図があるので、それに基づいて本体を組み立てました。（広報注・四隅と中央に鉄の杭を打ち、形を決めていました）

子どもも会役員の皆さん、待機していた消防団の方、お疲れ様でした。そしてありがとうございました。

一月七日（日）、こども会主催のどんど大会が、茜が丘集会所前広場で行われました。さわいわい晴れて風のない、穏やかな天気でした。

九時より神事。区長・副区長、子ども会会长が御神酒と塩でとんどを清めます。

とんどには、茜が丘の裏山から切り出した竹に加え、緑風台公民館の門松、秋祭りで

野村町老人会会長・高田富夫様が平成三十年一月二十五日にご逝去になりました。余りにも突然の訃報に言葉もありません。ここに謹んで重国会会員一同、ご冥福をお祈り申し上げます。

故人は、今年も全国で猛威を振るつているインフルエンザにかかり、ご家族の手厚い看護や万全の

治療を受けられましたが、その甲斐もなく八十一歳の生涯を終えられました。

故人は老人会会長として八年の間、野村町との連携を大切にしながら、会の運営・活動に積極的に取り組まれ、融和の精神でリーダーとしての責任を果たしてこられました。

今、脳裏を過（よぎ）るのは、いつも颯爽とした姿で歩いておられたことです。日常生活の中の一環かとも思いますが、日々町内外の広い地域の様子などを見ながら、また人との出会いなども楽しんで、歩いておられたのではないかと思います。その姿は大勢の人の記憶にも残っています。

今後は故人の意を引き継ぎながら、会員一同、微力ながら会の充実、運営に一層の努力を注いで参ります。

最後に会長としての役目を、誠意を持って全うされましたこと、会員一同感謝し、心より哀悼の意を捧げます。どうか黄泉路（よみじ）の旅が安らかでありますよう祈念しつつ、ご冥福をお祈りいたします。



追悼

老人会（重国会）会長
高田富夫様

西脇市駅整備計画

続報その二

地図と案内板は?

バス停そばの案内板や駅を出てすぐ北にある一枚の案内地図も含めて整理し、対応を検討したい。

木が案内板の邪魔

一月十九日（金）九時半、西脇市役所より三名の担当者が来られ、その後の進行状況について説明がありました。野村町からは萬浪区長、畠田・神部両副区長が出席しました。

外壁については?

JRとの協議の結果、懸案だった外壁の塗り替えができることになった。ただし、西側の壁はホームの屋根にかかるため、難しい。色は白を基調とし、今より明るくなると思われる。

屋根については?

雨漏り等ないので、現状のままとする。雨樋は外壁の塗り替えに併せてやり替える。

待合室については?

間仕切りの設置を行い、併せて天井、内壁等の改修を行う。待合室のスペースを確保するため、生け花を飾っているショーケースは、もう少し小さなものにする（流派代表者了承済み）。市の産品を展示しているショーケースは撤去する予定。

完成時期は?

JRとの協議がこの一月にずれ込んだため、平成30年度当初予算に計上できなかつた。六月の補正予算で対応したい。JRとの調整次第であるが、年度内を目処にできるだけ早く仕上げたいと思つてゐる。

野村地区健康教室



平均寿命と健康寿命にずれがあることが問題になつてゐる。

二〇一〇年の統計では

平均寿命	健康寿命
男 七九・五五	七〇・四一
女 八六・三〇	七三・六二

男性は約九年、女性は約十三年のずれがある。この九年ないし十三年は、医療と介護により生かされていることになる。健康寿命を延ばすことが大切だ。

健康寿命を阻害する三つの要因

一、内臓の病気、つまりメタボリックシンドローム

二、脳の病気、つまり認知症

三、運動器の障害、つまりロコモティブシンドローム（これは自力で歩行・移動ができない状態を指します。長いので、以下ロコモと略します）。

一、片足立ちで靴下がはけるか？
二、四十センチの高さの椅子から片足で立てるか？

ロコモをチェックするには？

（この場で皆さんで実演。けつこう難しい）
一、片足立ちで靴下がはけるか？
二、四十センチの高さの椅子から片足で立てるか？

ロコモを解消するには？

（この場で二人一組になり、お互いの姿勢をよい姿勢を保つことが大切。）

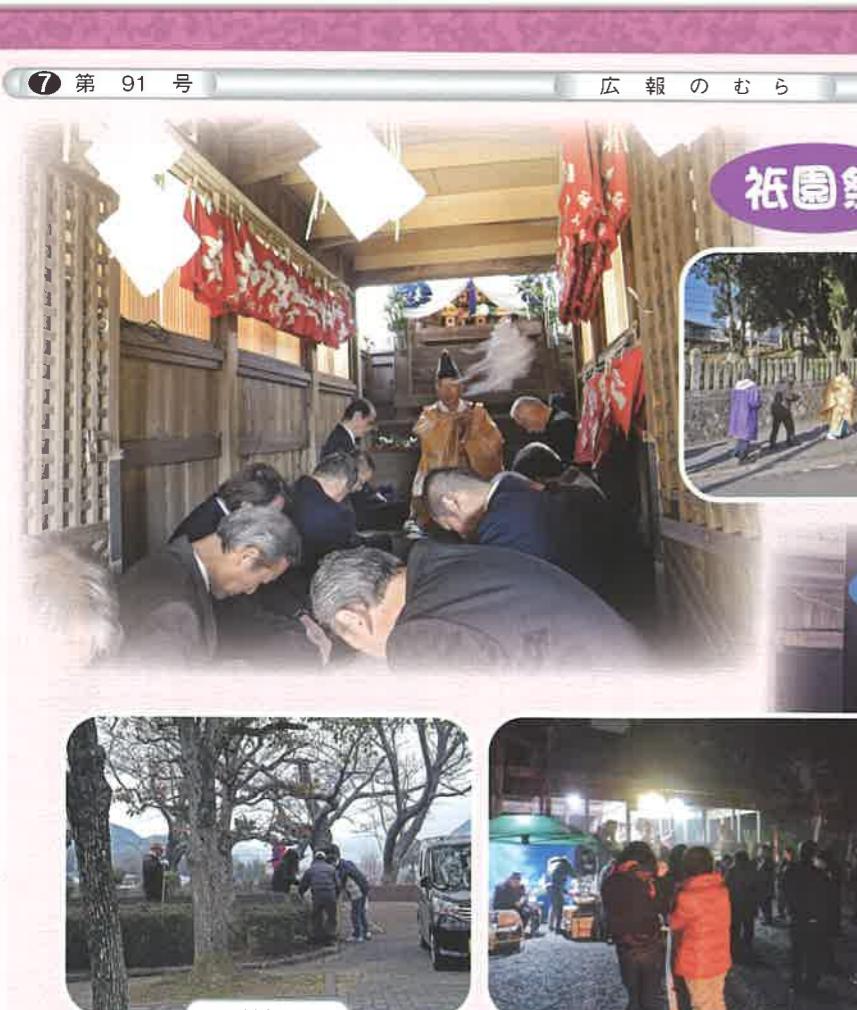
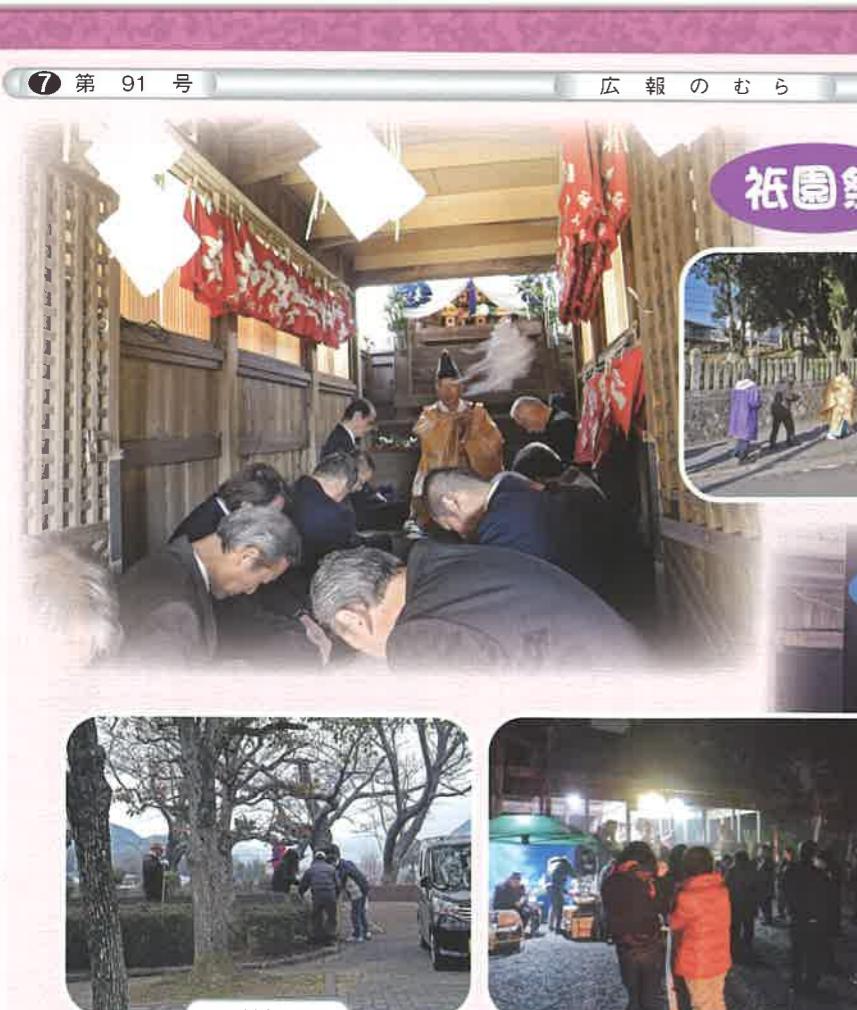
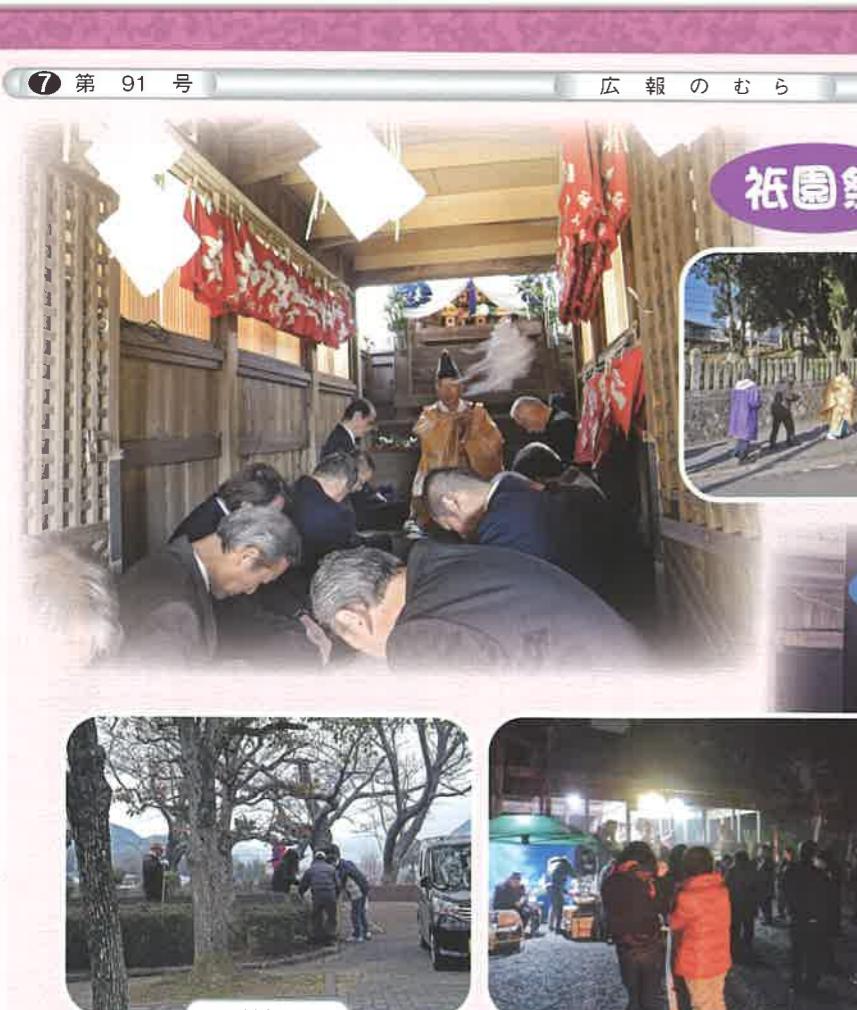
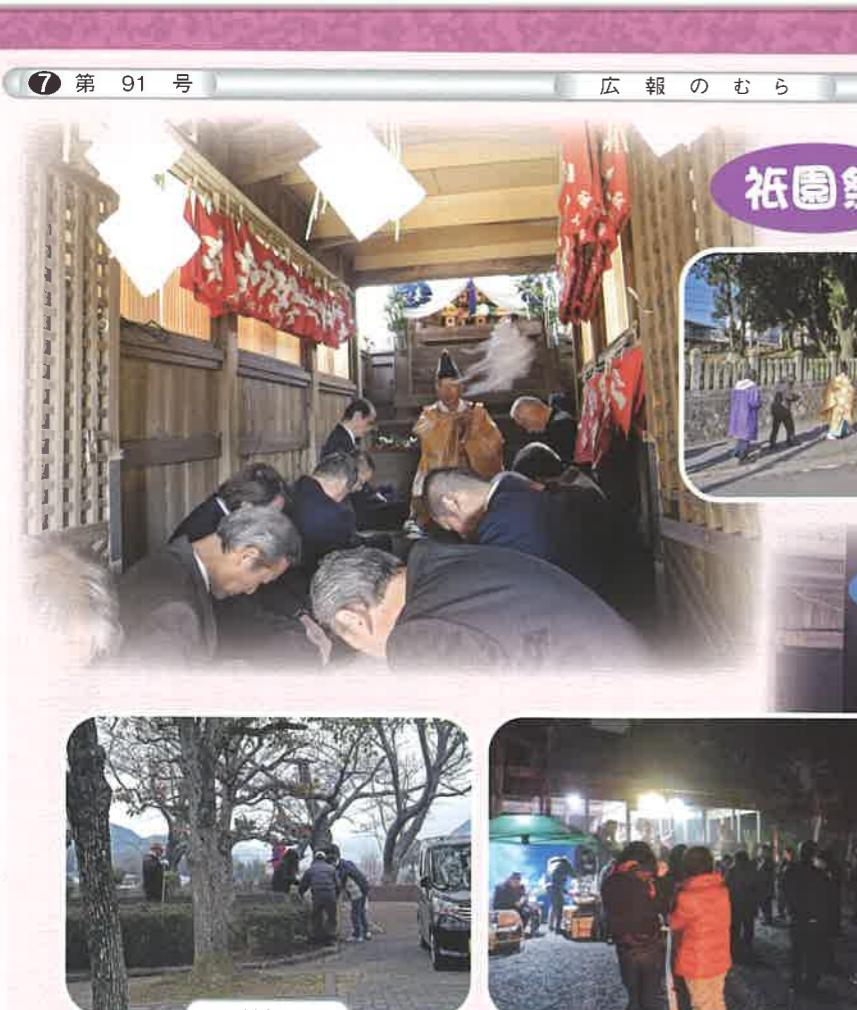
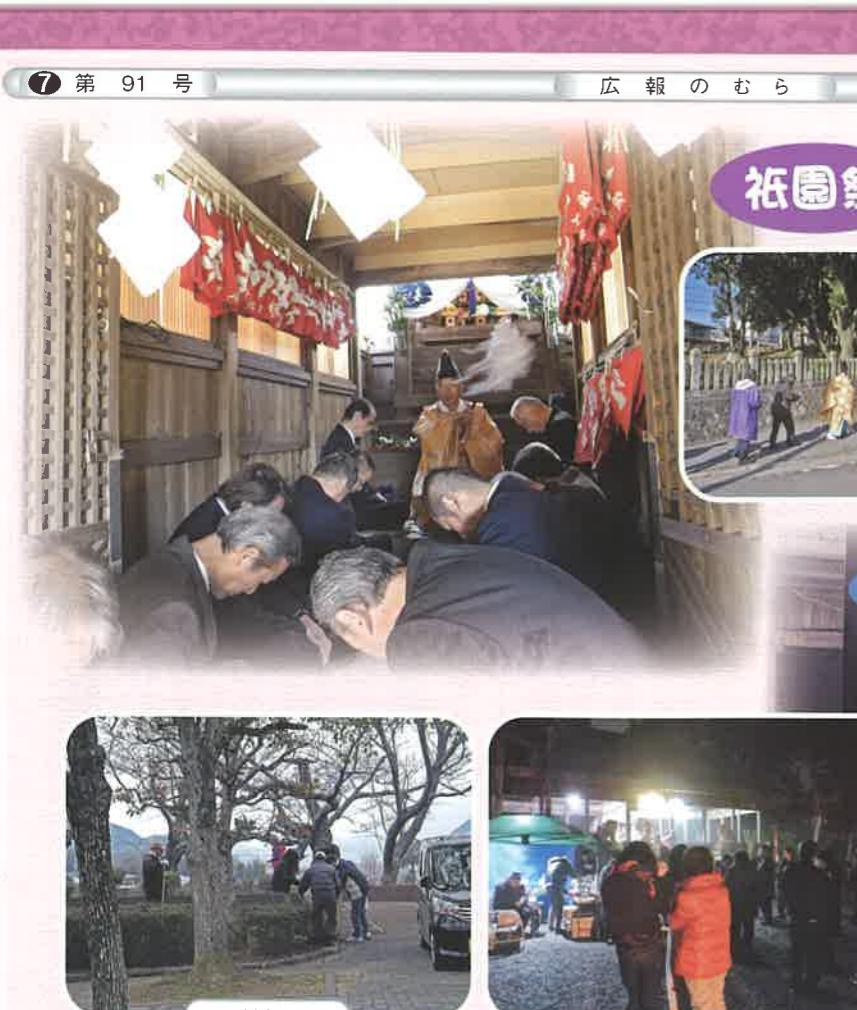
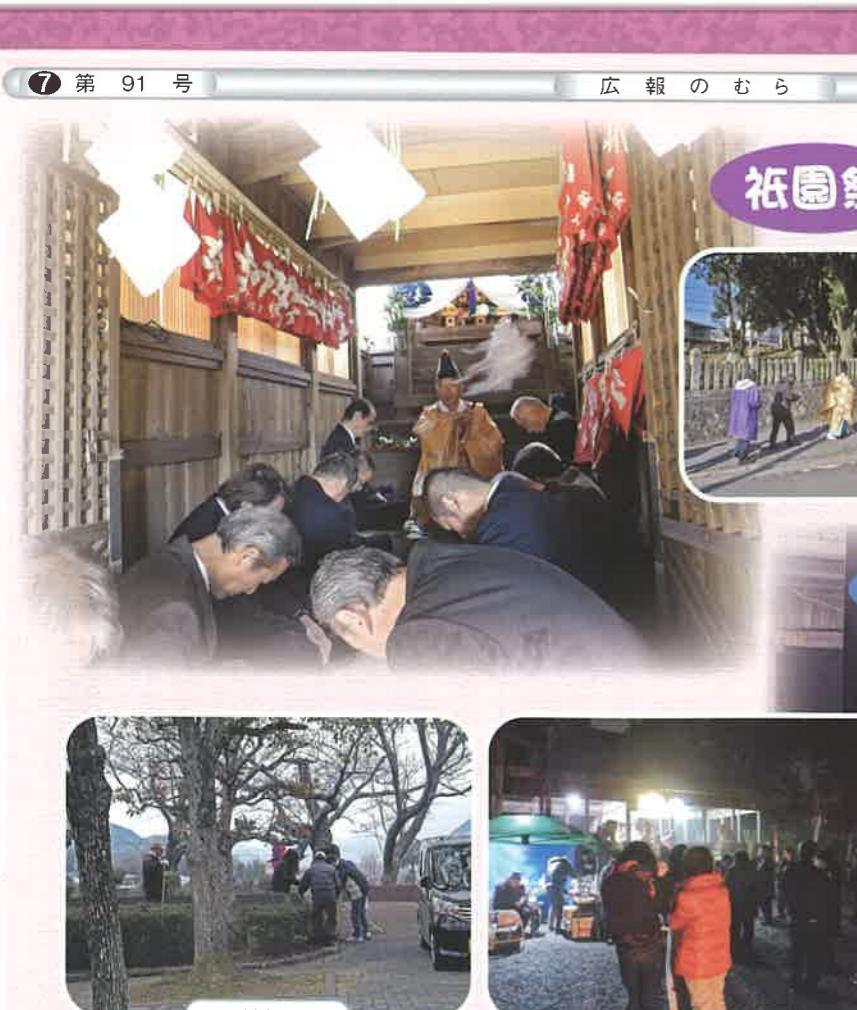
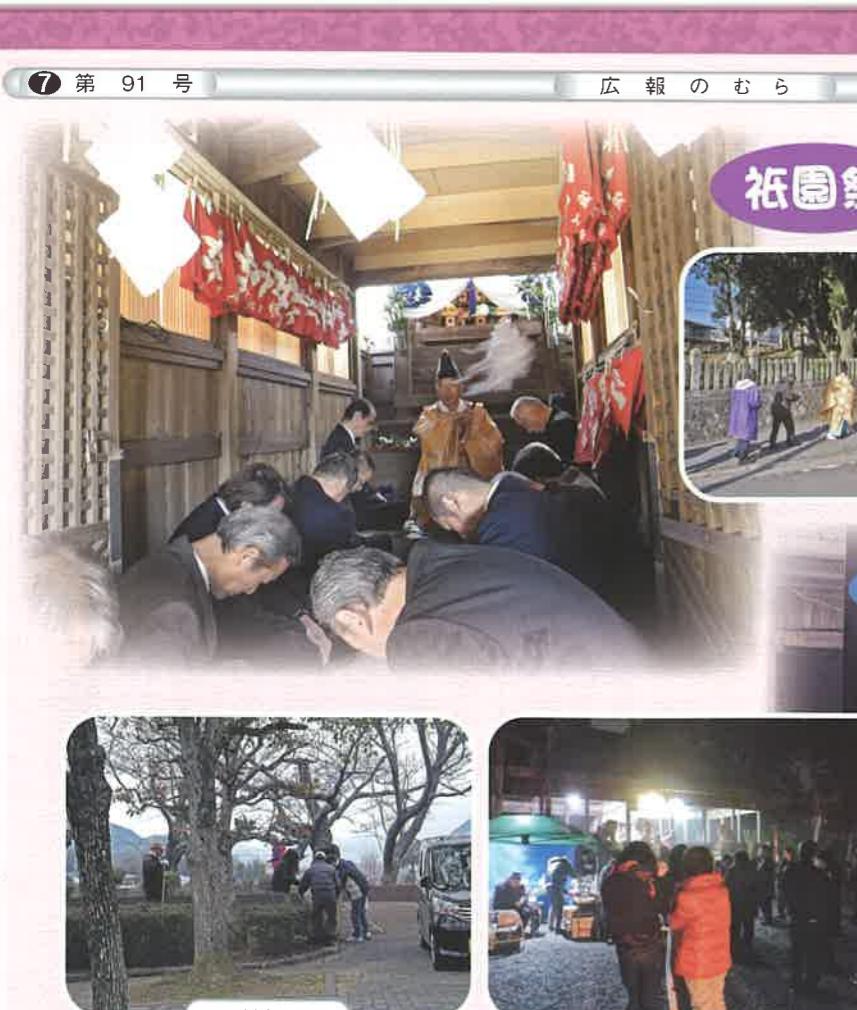
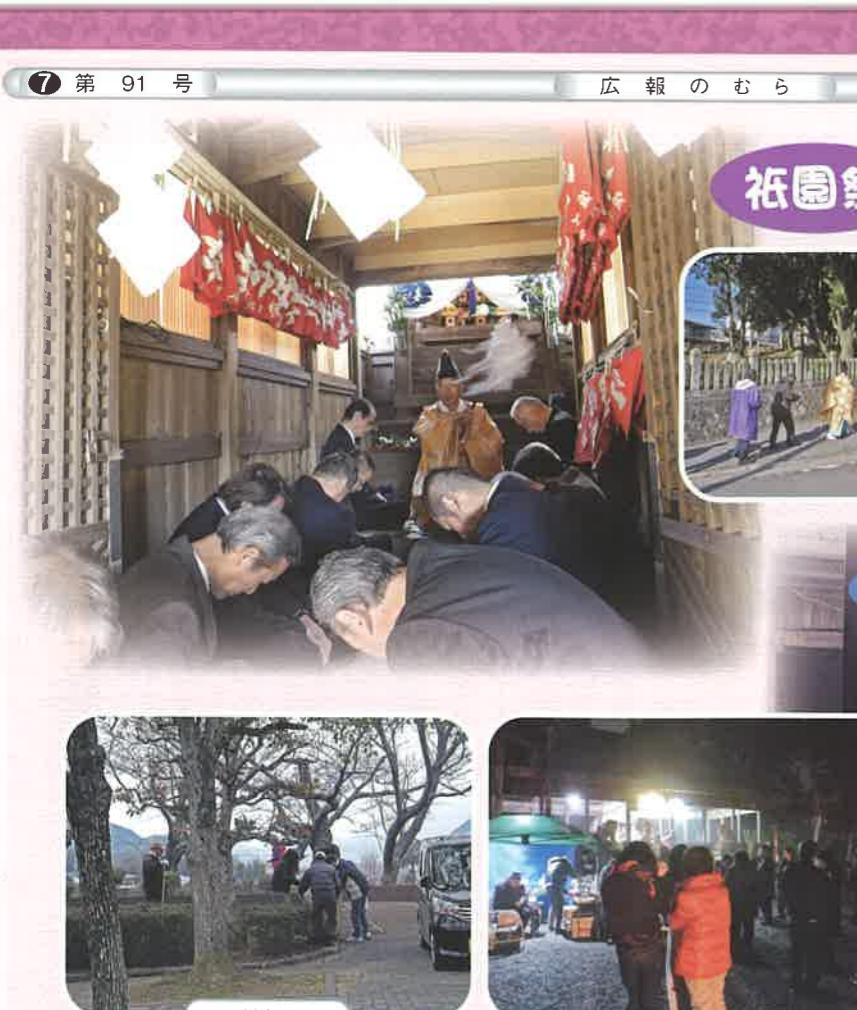
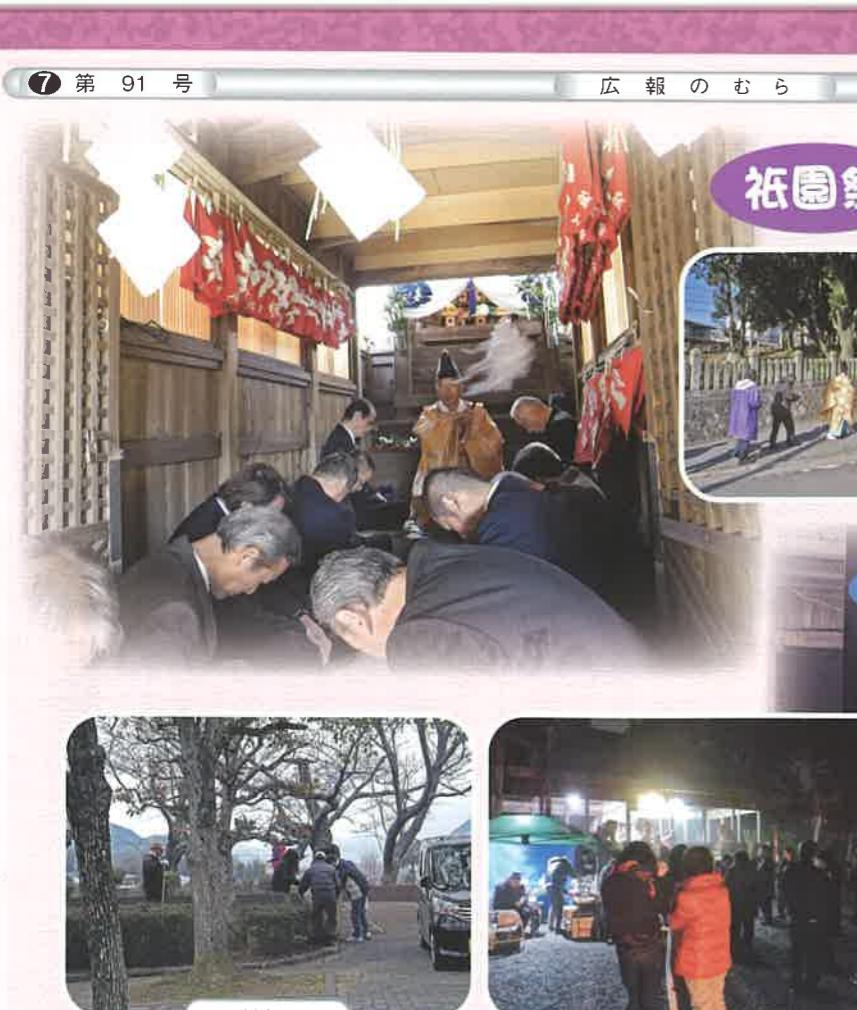
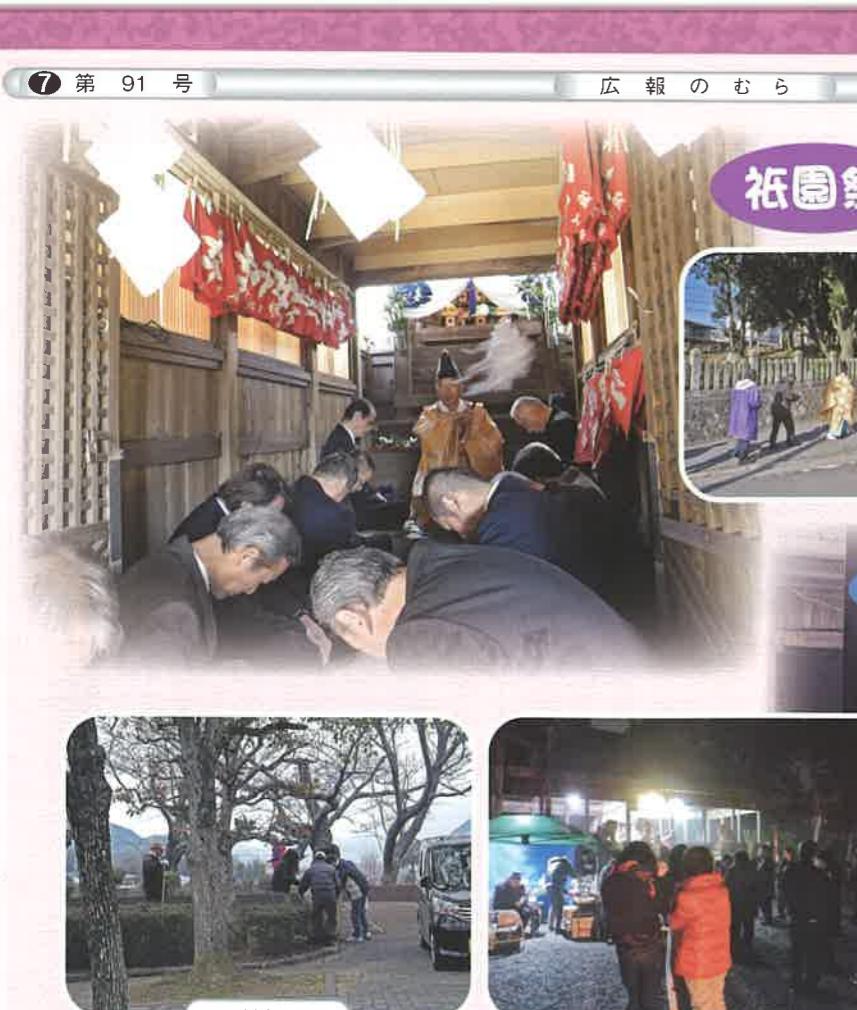
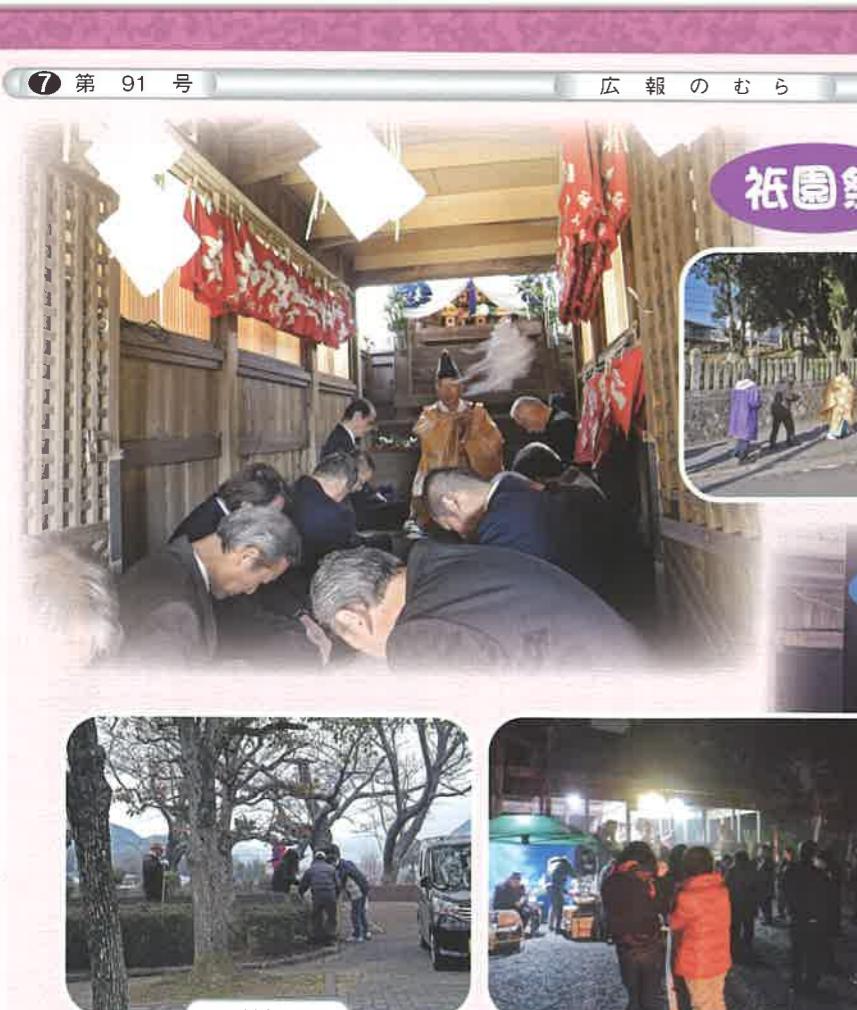
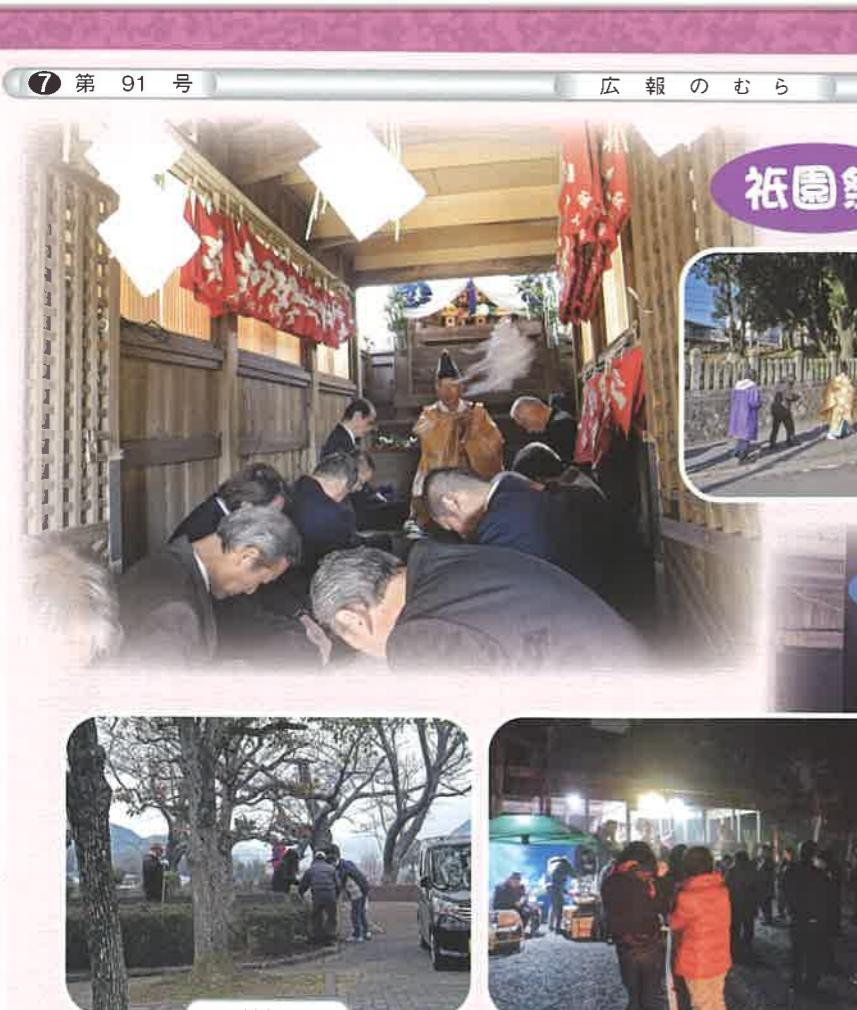
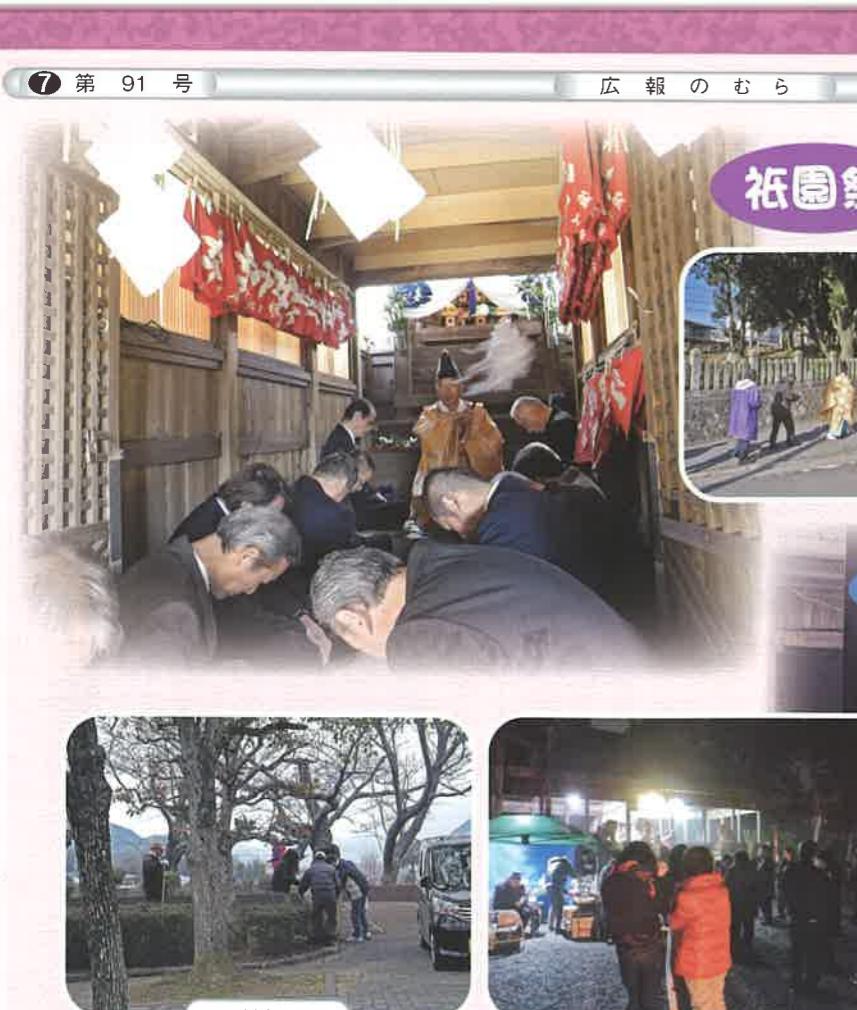
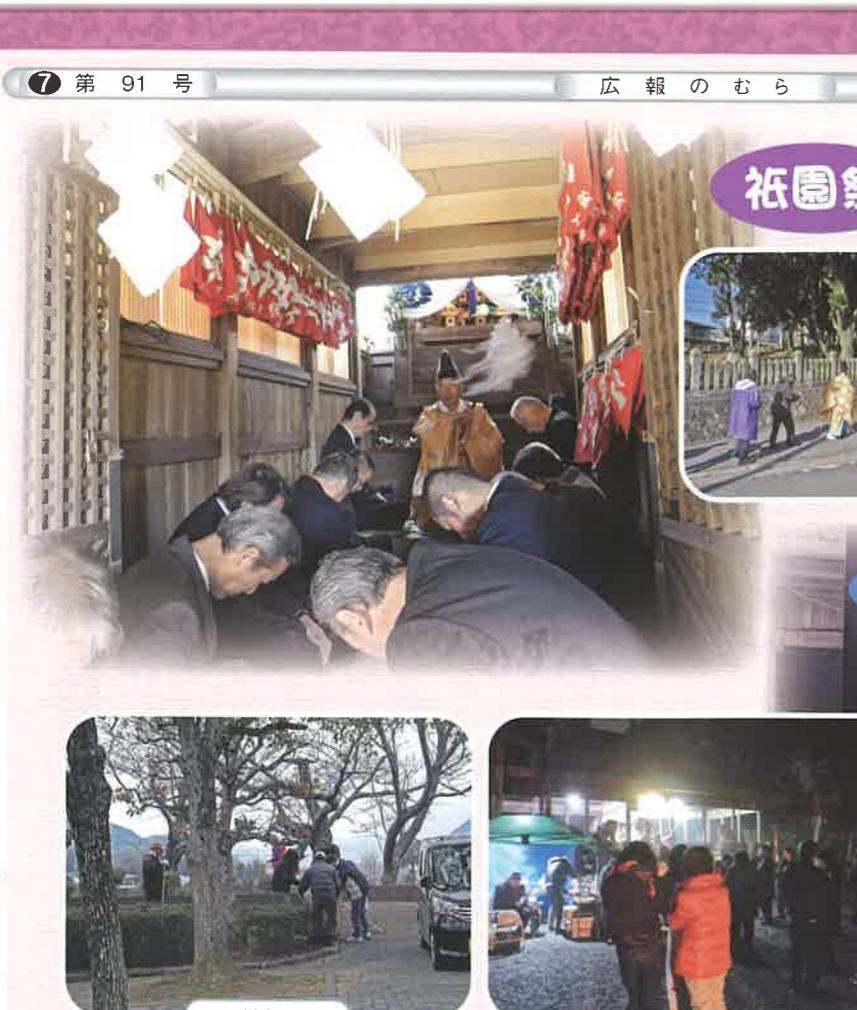
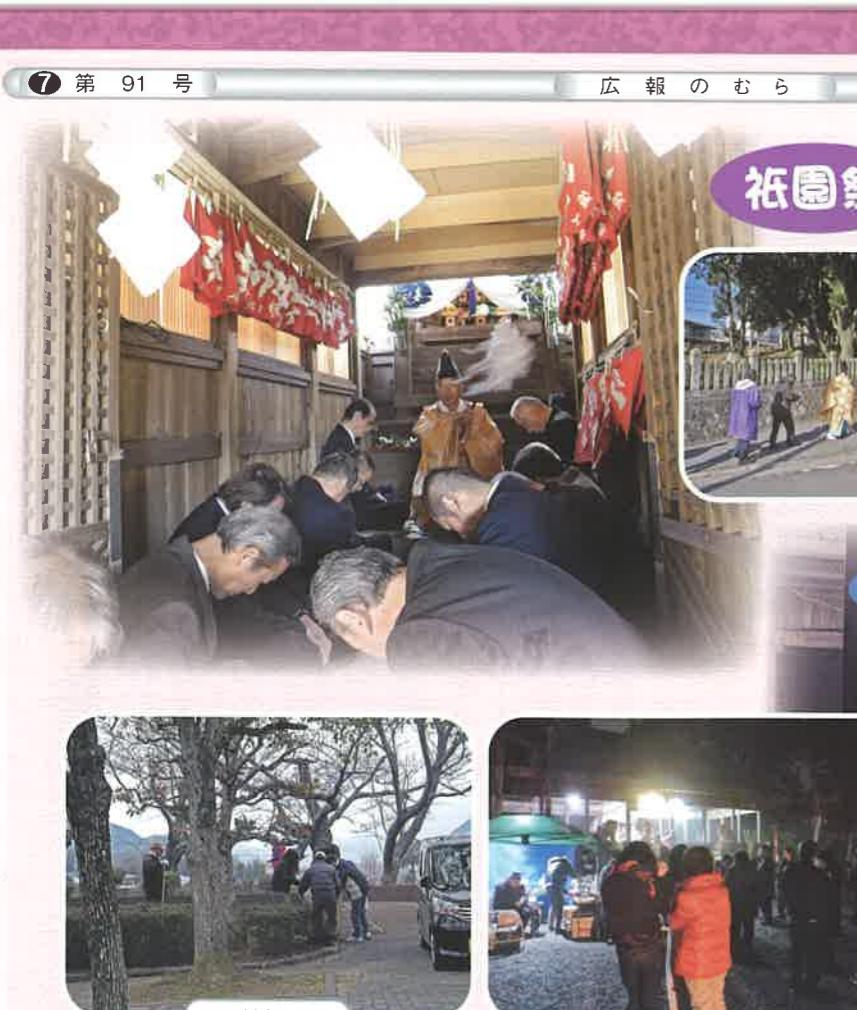
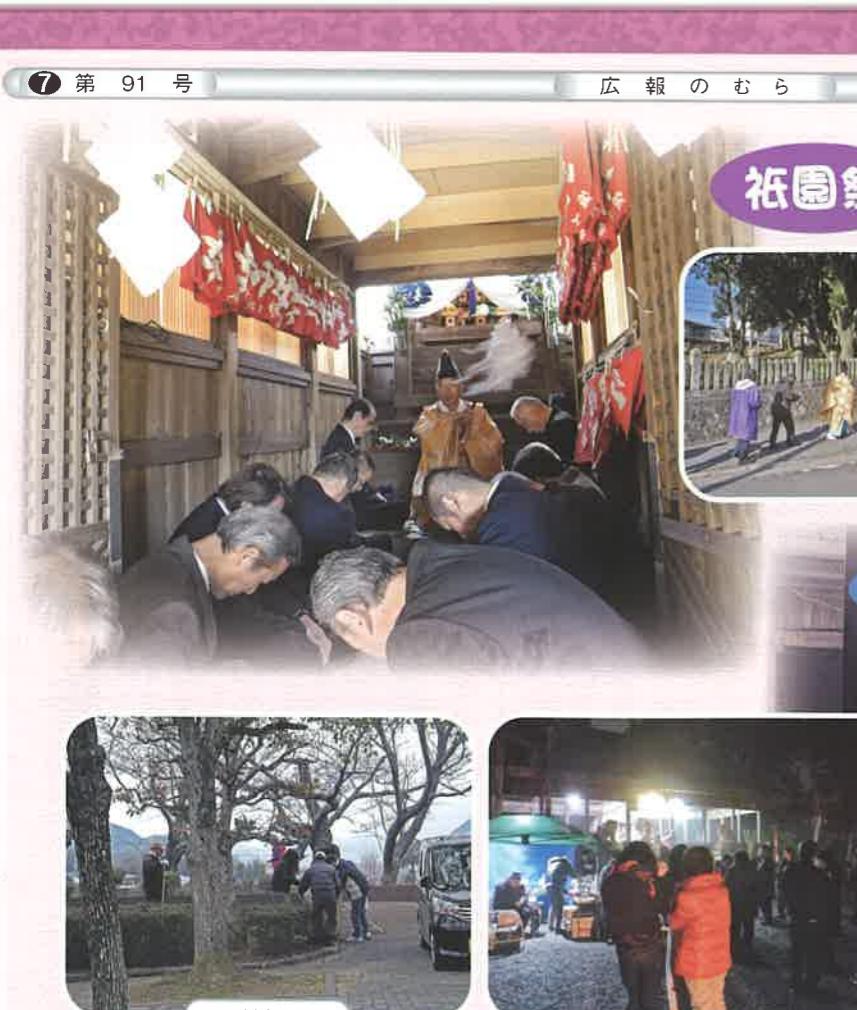
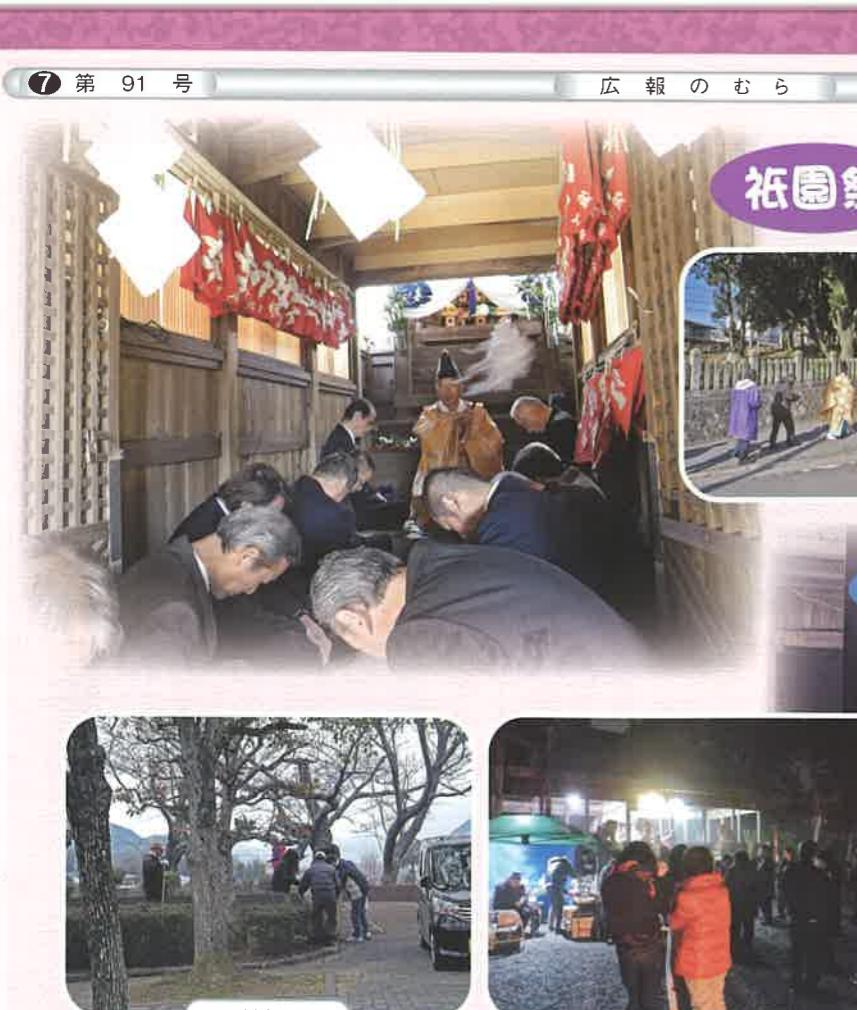
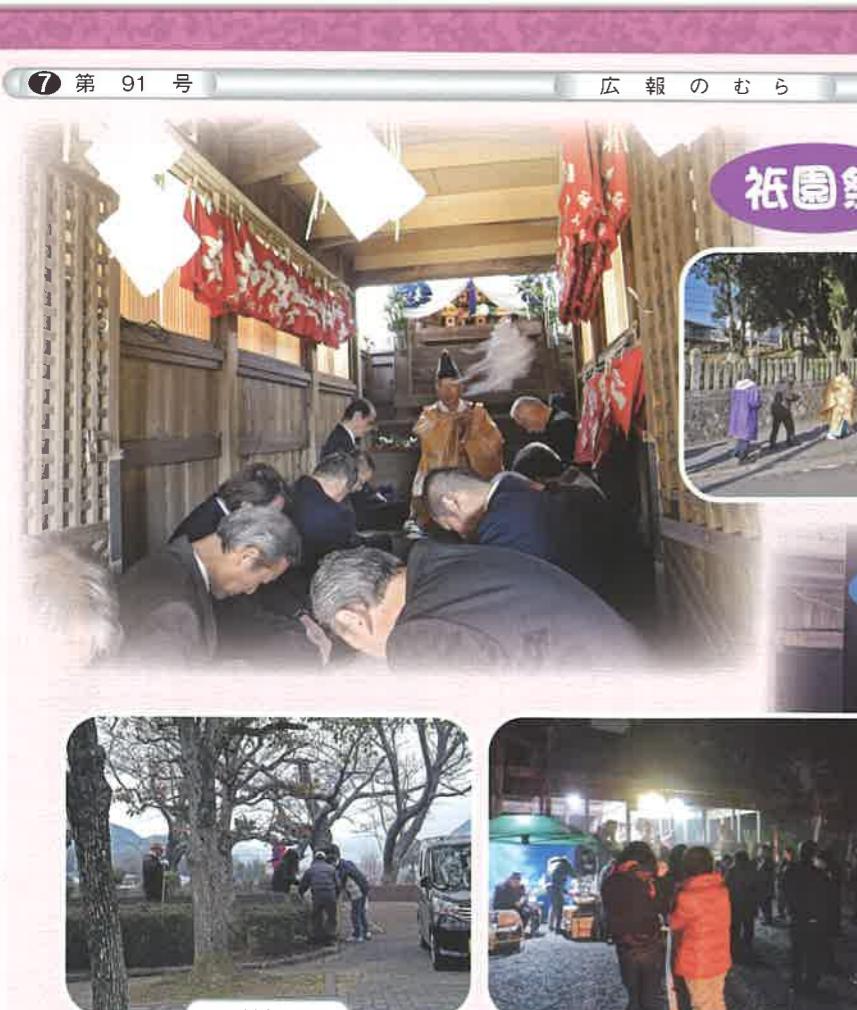
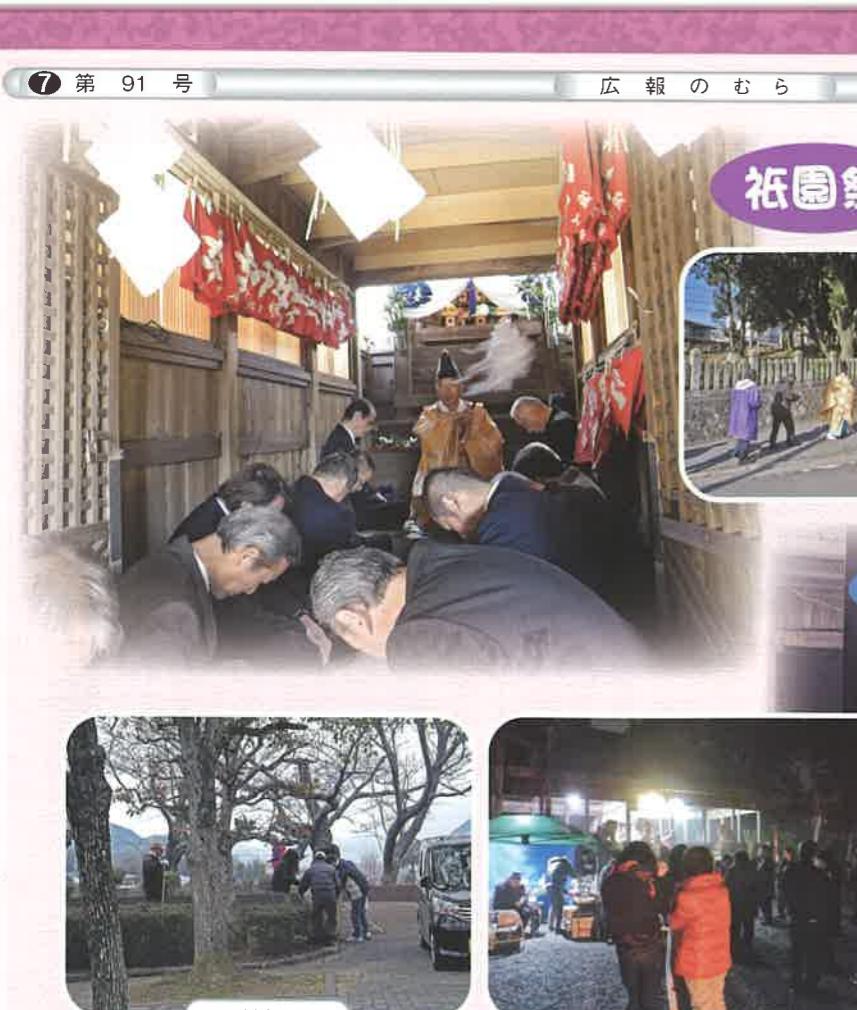
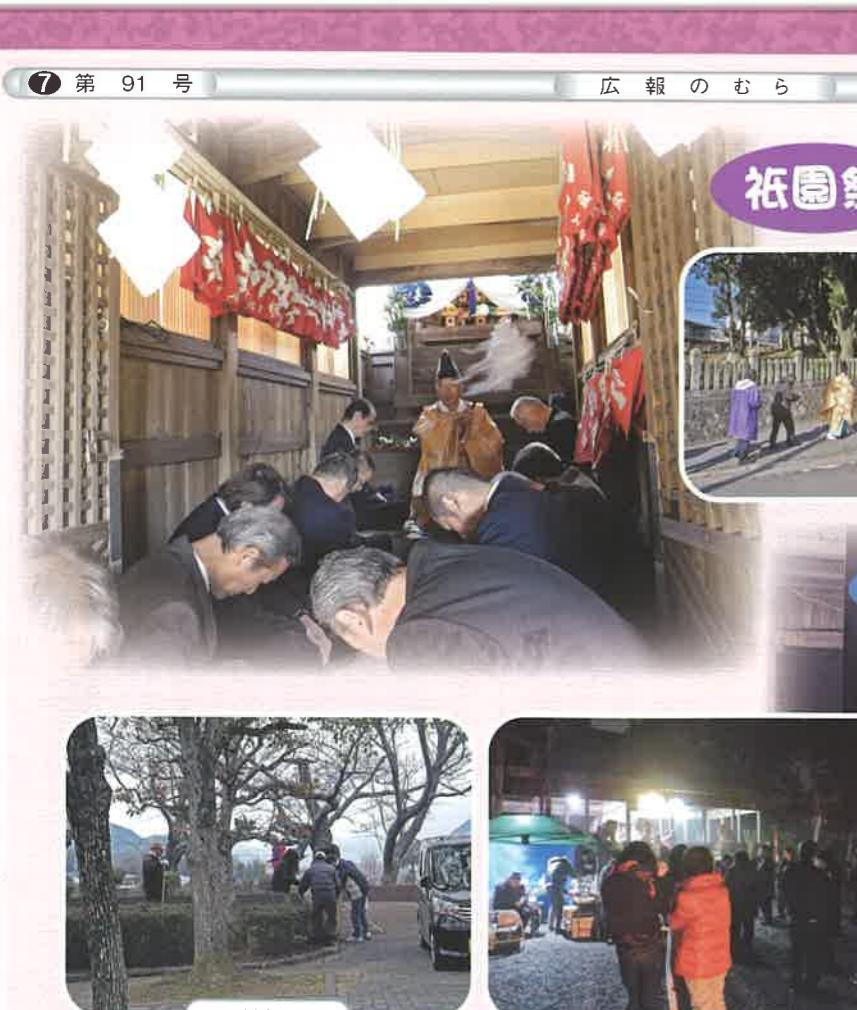
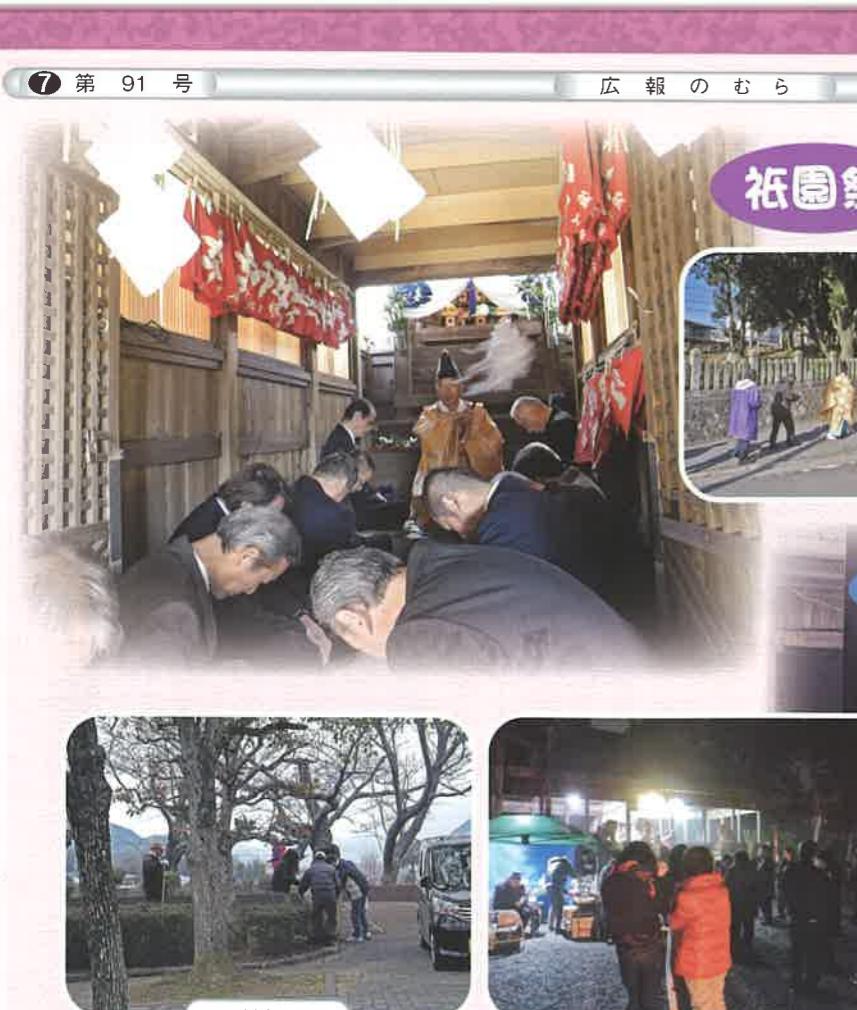
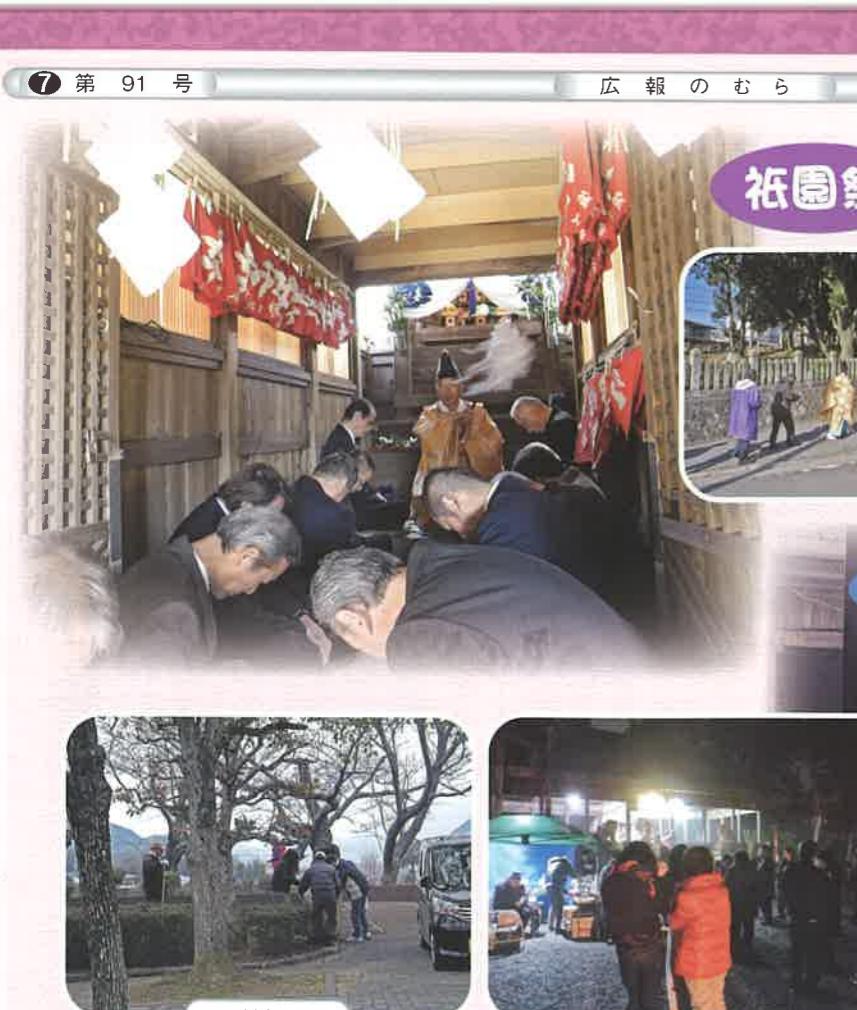
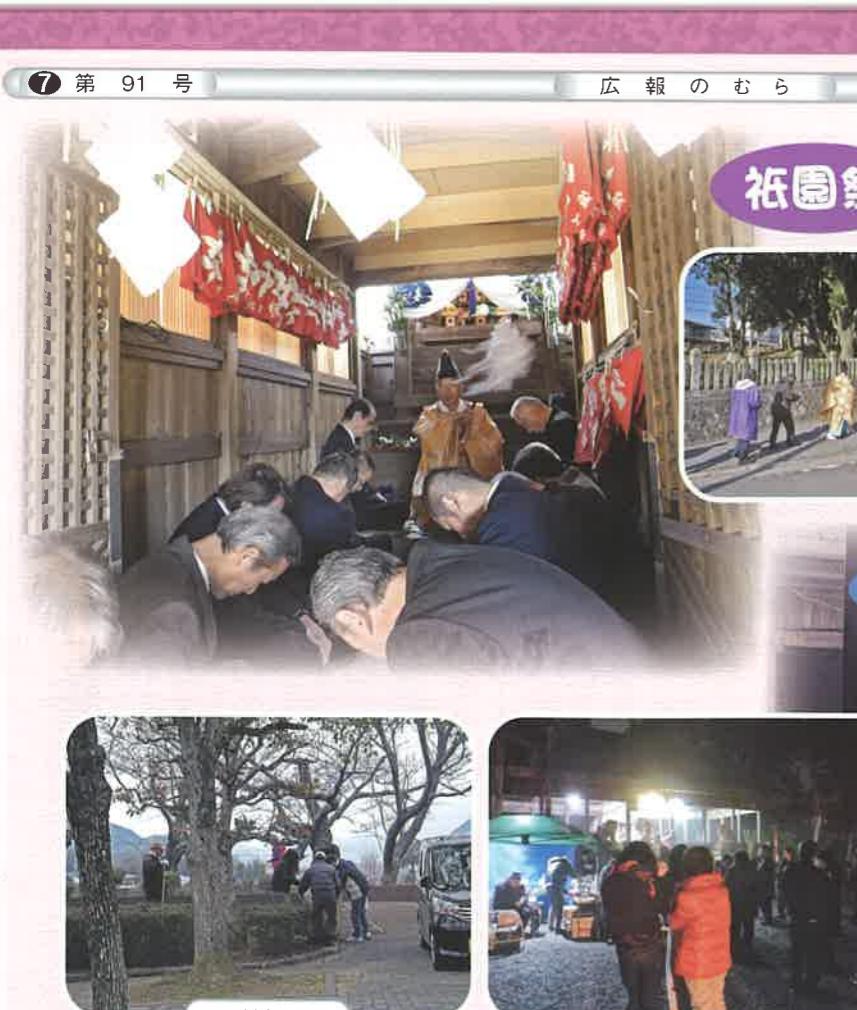
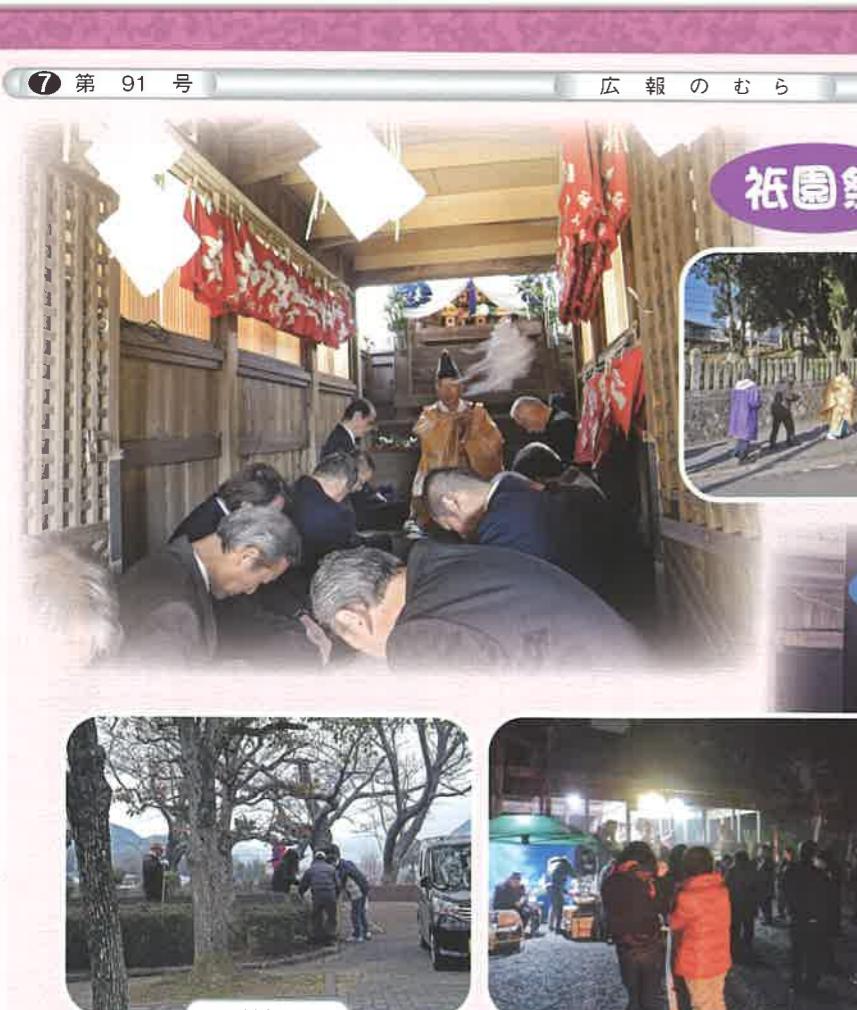
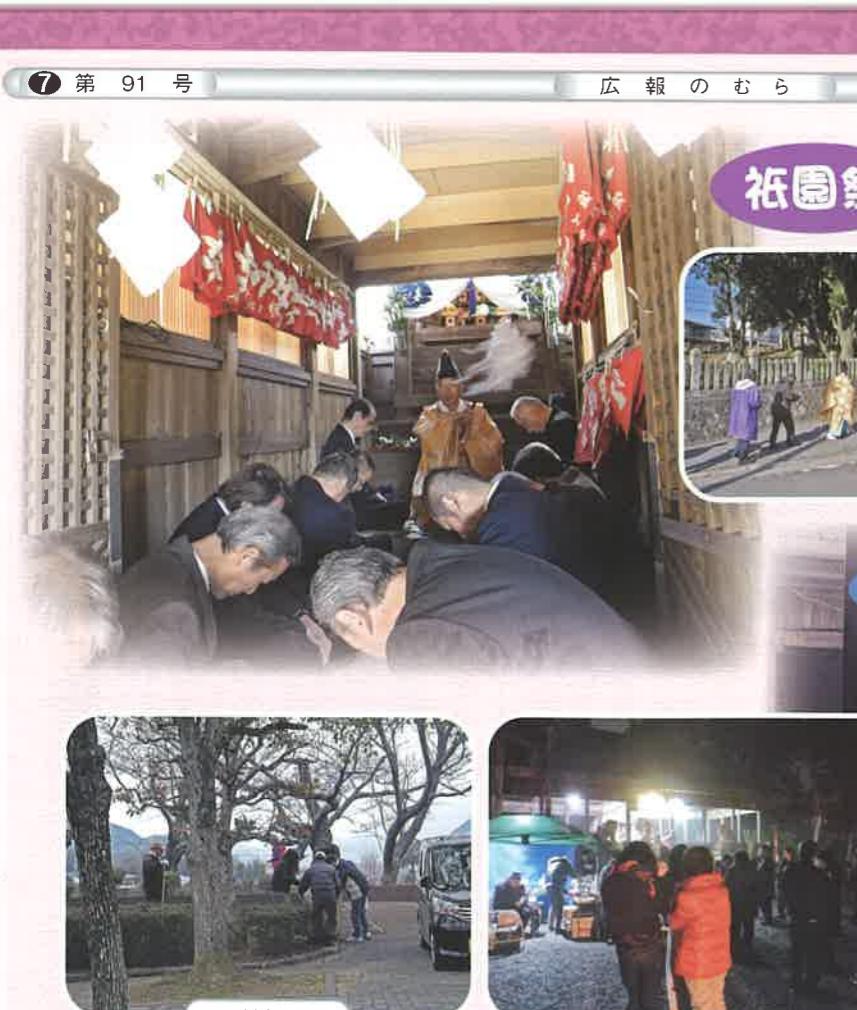
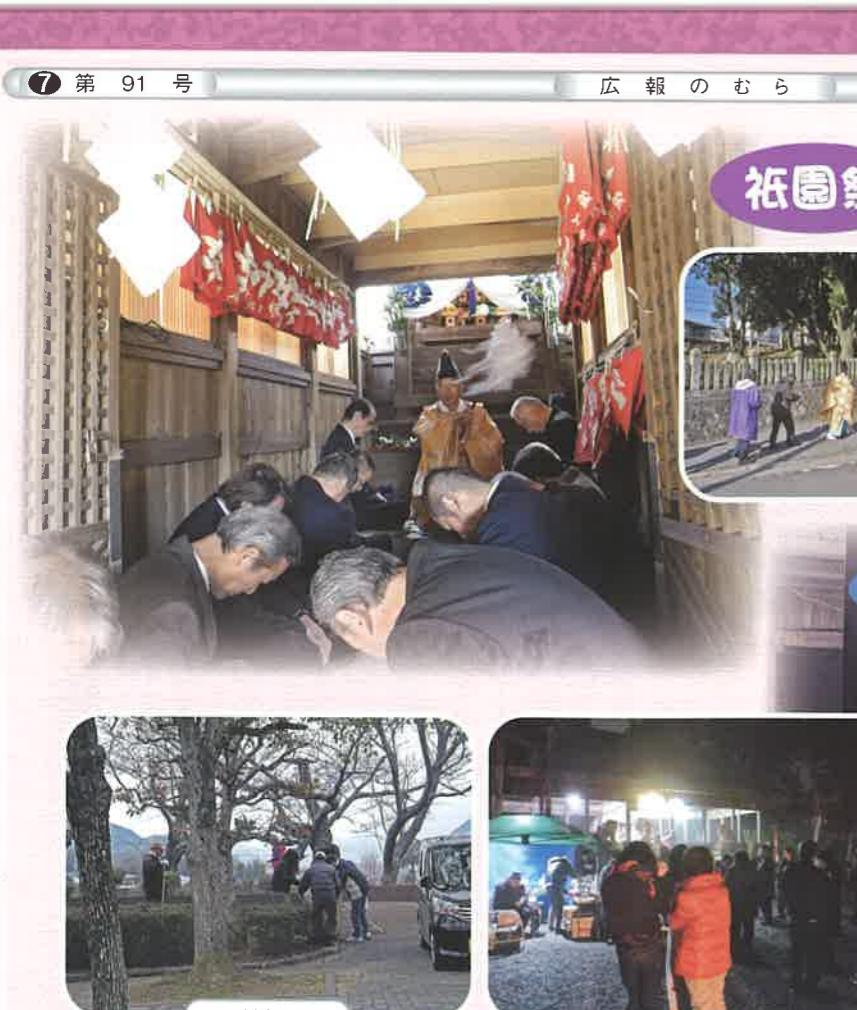
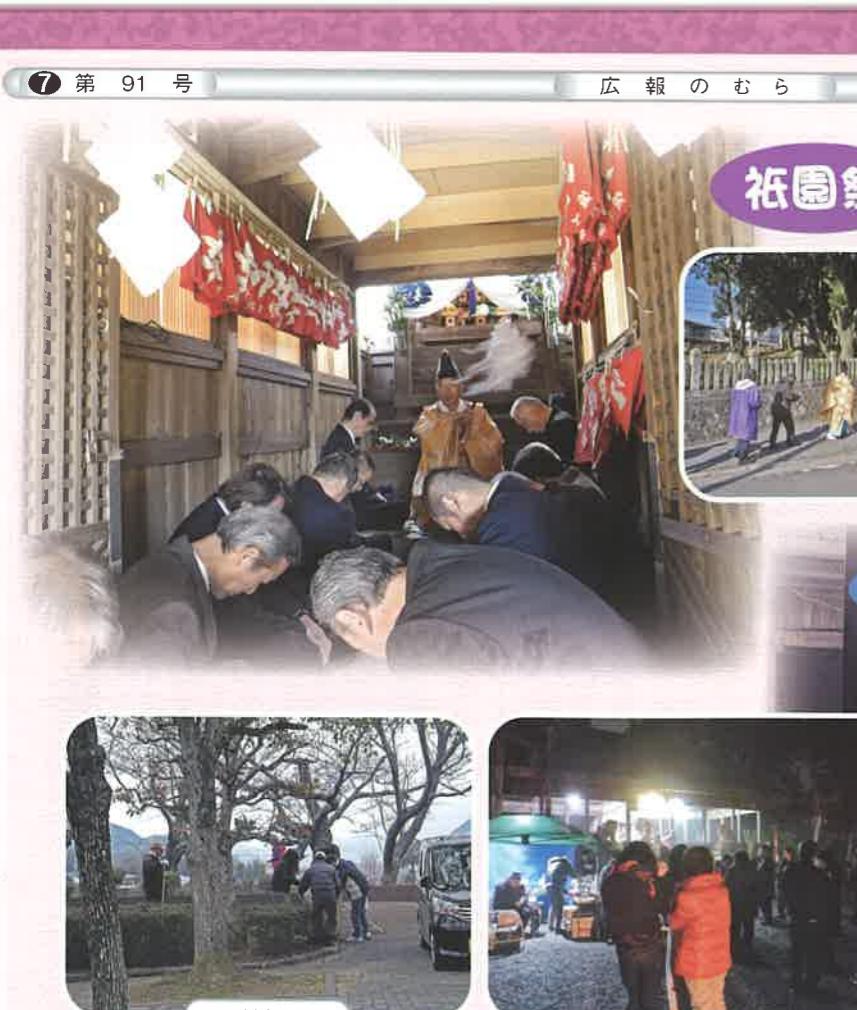
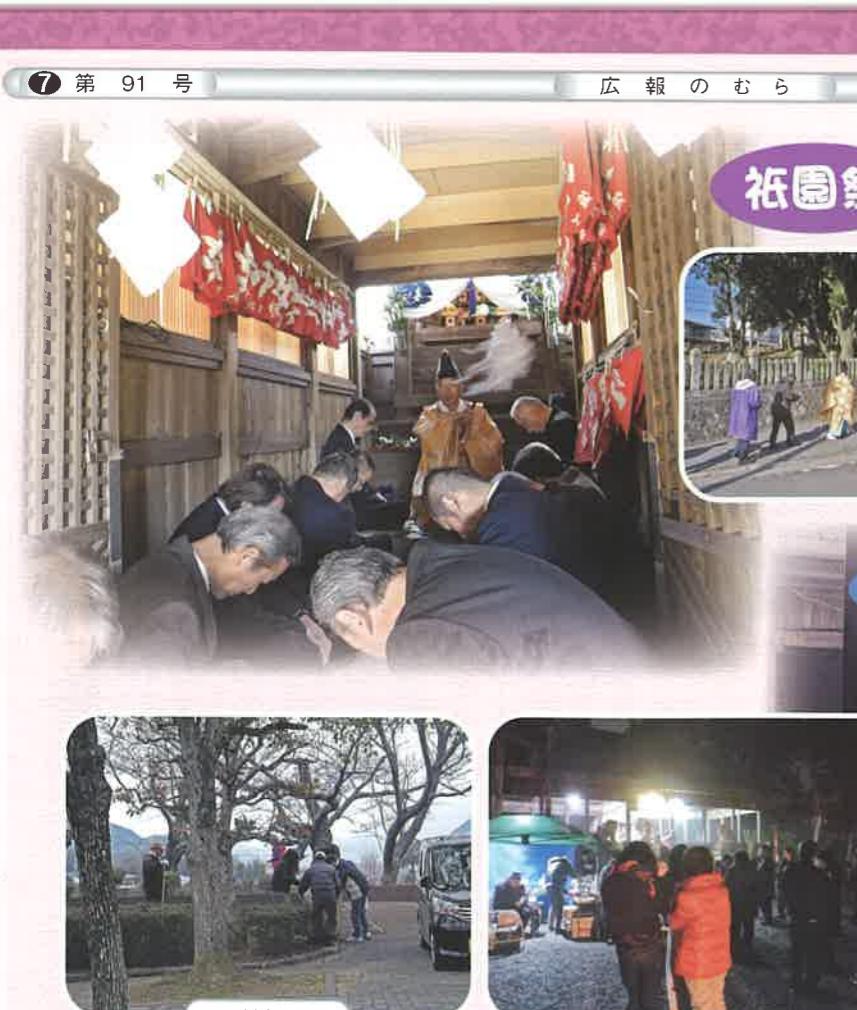
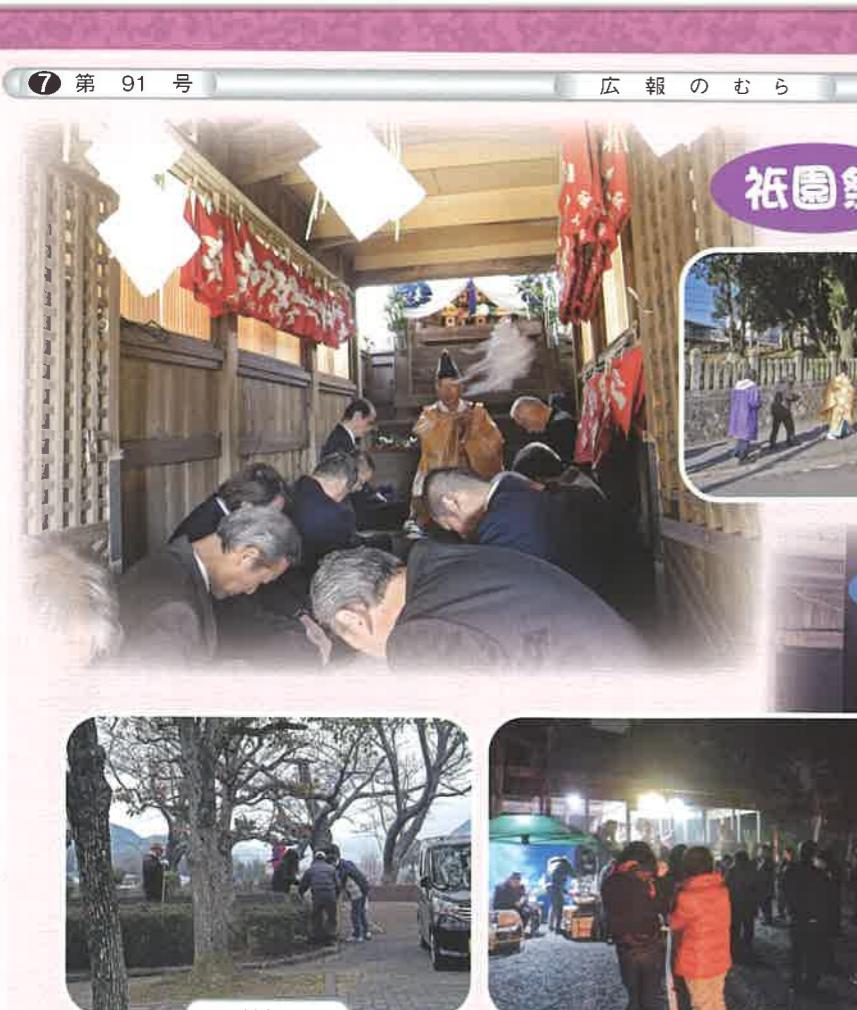
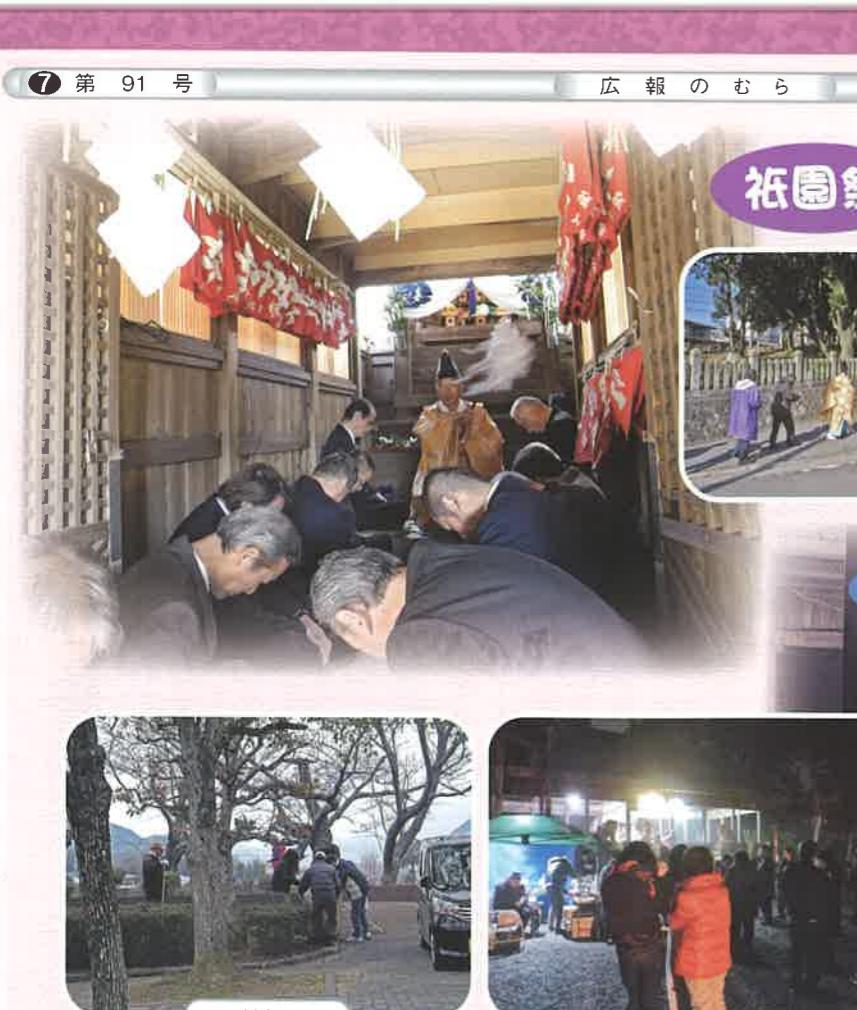
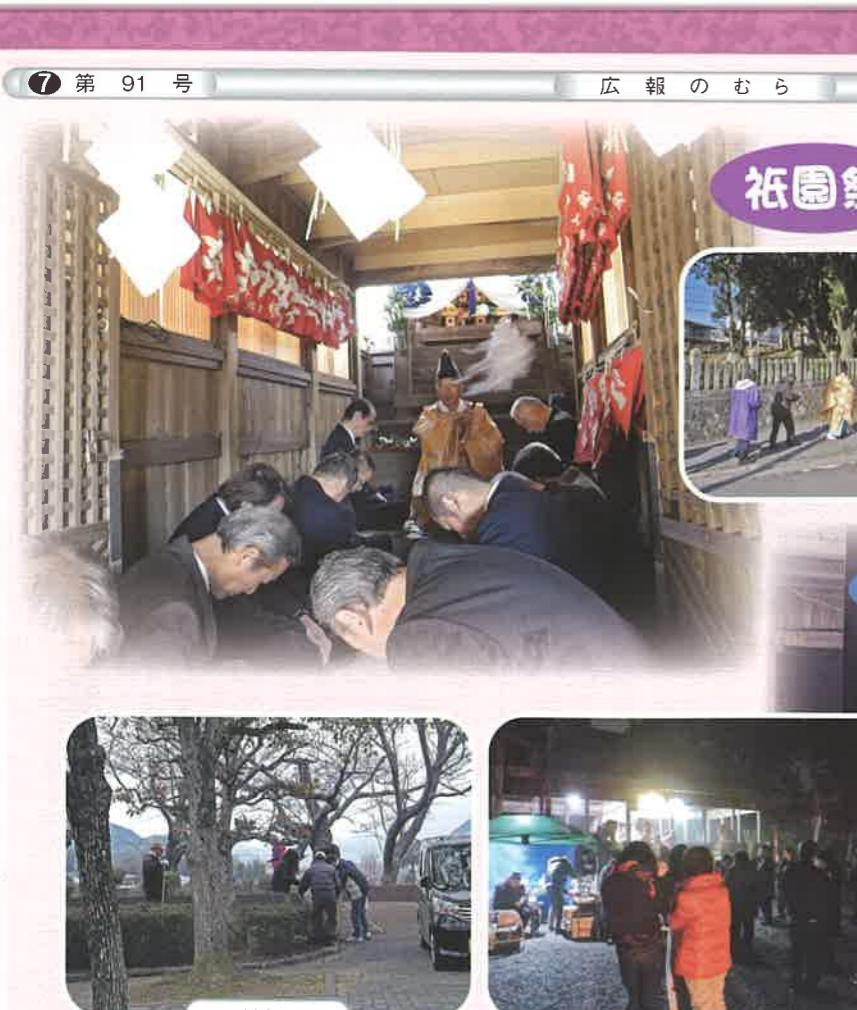
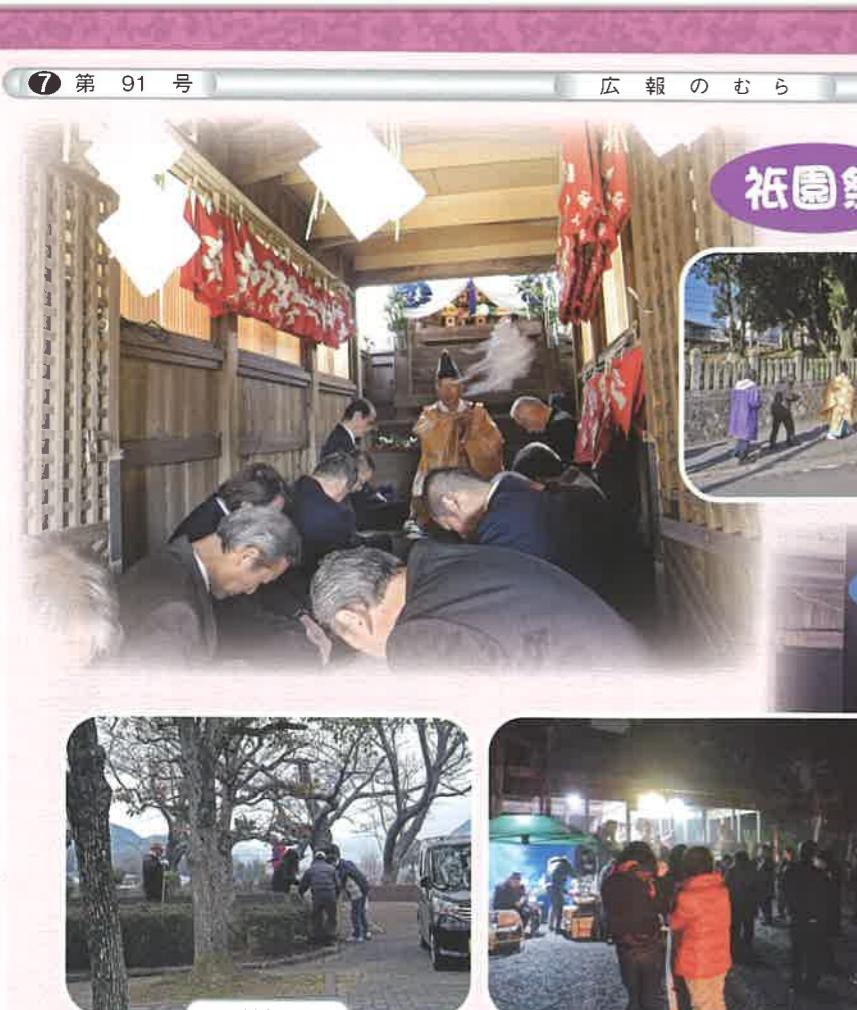
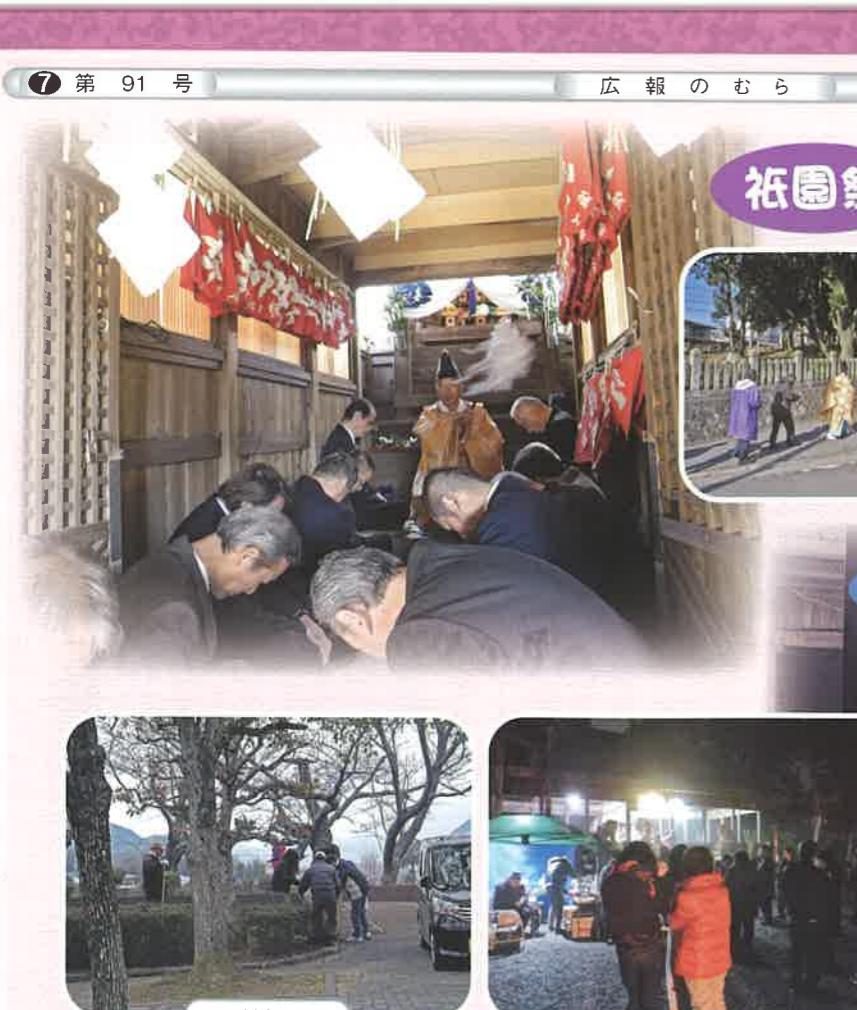
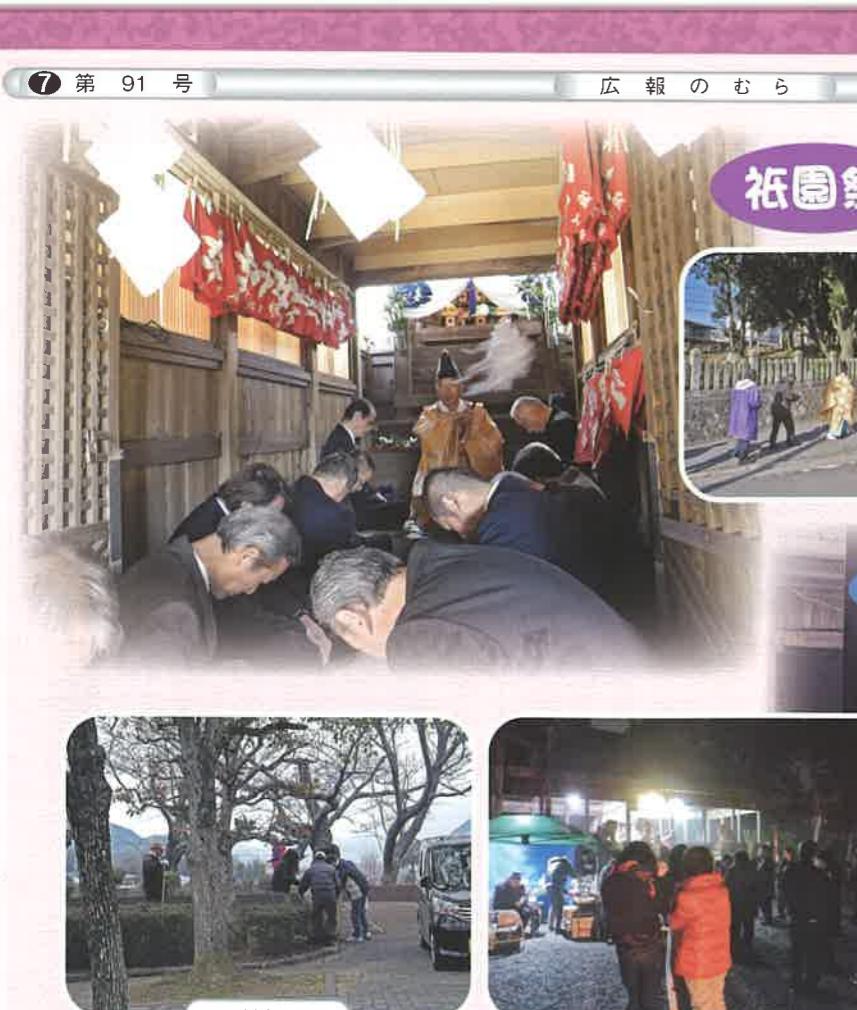
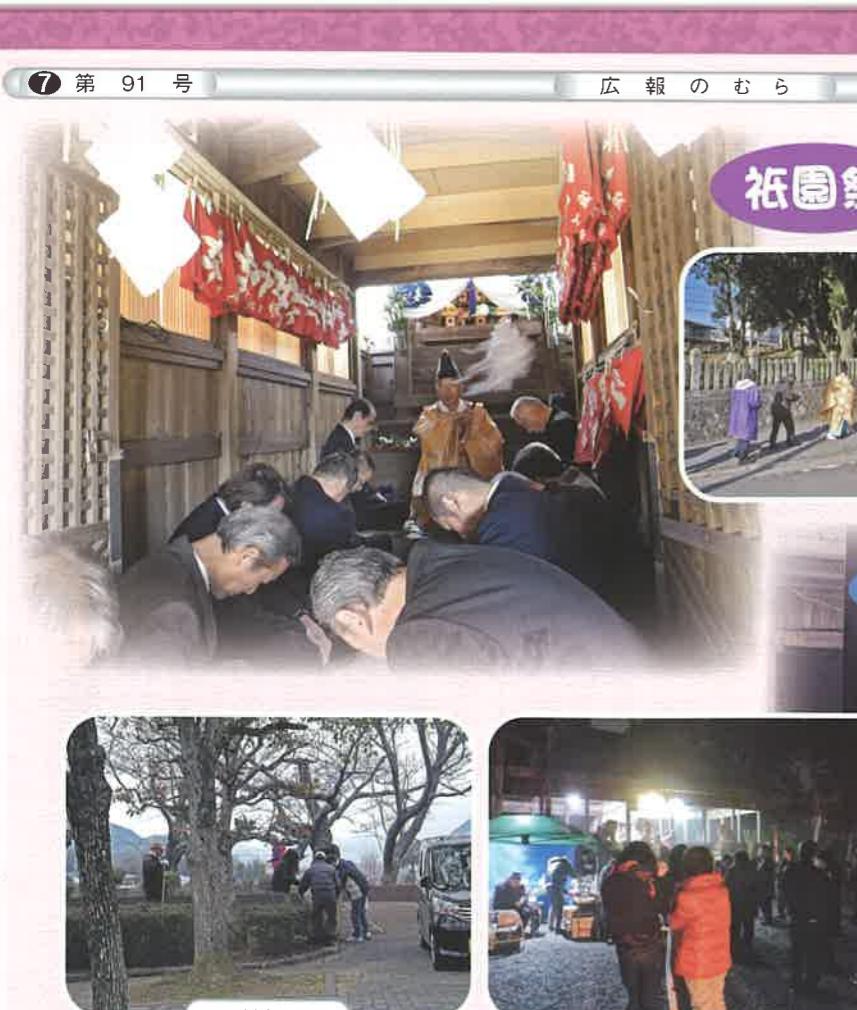
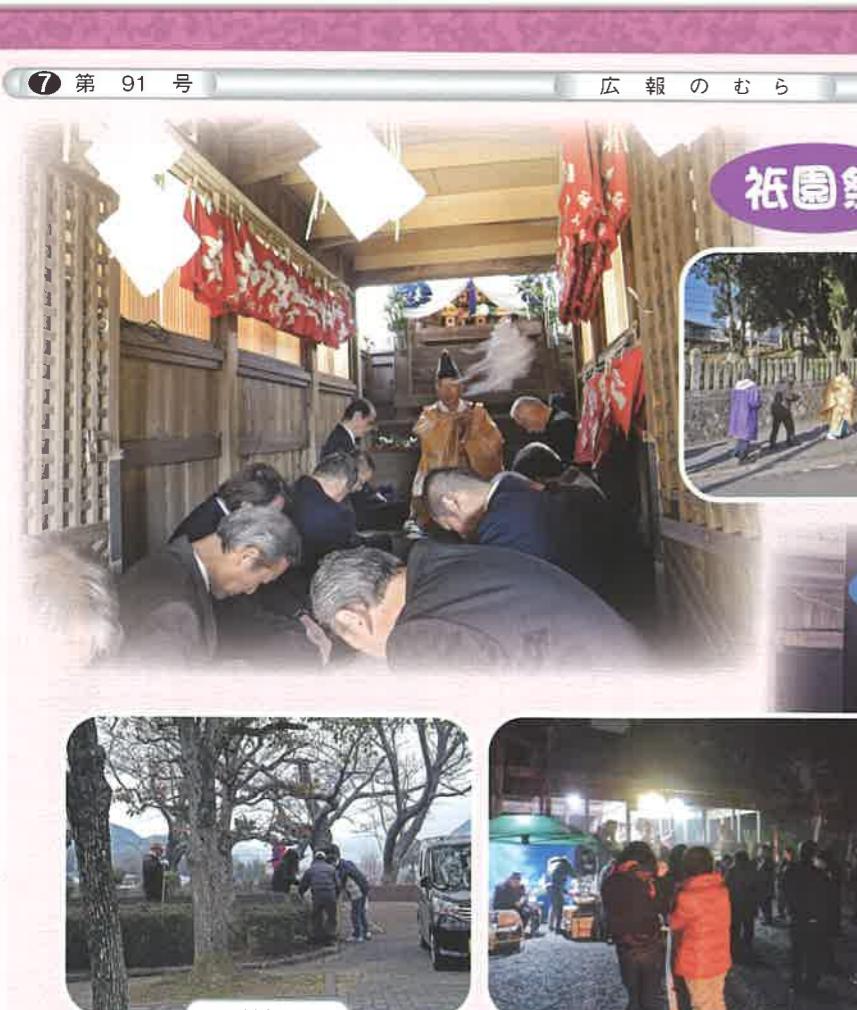
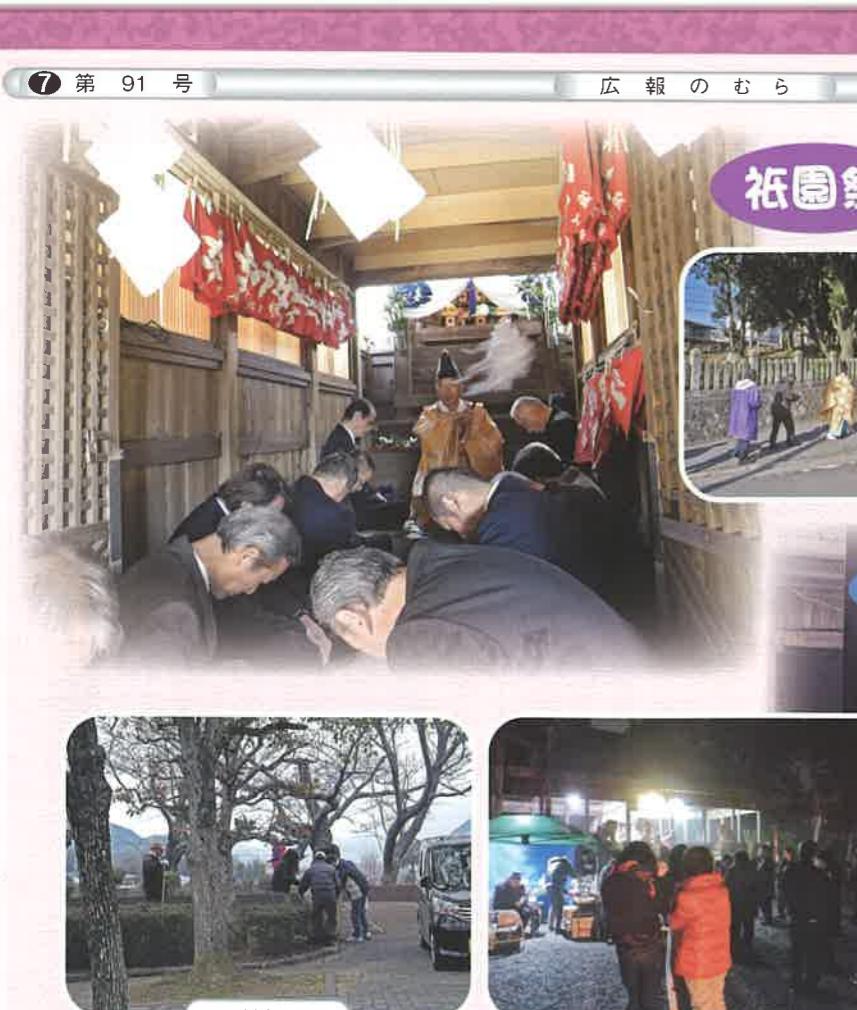
（この場で二人一組になり、お互いの姿勢をチェックし合いました）

具体的な方法として、ストレッチ、膝の曲げ伸ばし、ラジオ体操、ウォーキング、

各種のスポーツなどがある。それらを組み合わせ、一日四十分体を動かそう。

（この場で教えていただいたのは、相撲スクワット、椅子に座つての膝の曲げ伸ばし、背中のエクササイズ。みんなで体を動かし、効果を実感しました）

平均寿命と健康寿命
健康に生活できる期間を健康寿命といい、



インタビュー 民生委員に聞く

二月七日（水）夜、みらいえで開かれた民生委員の例会にお邪魔しました。今回は代表者ではなく、委員の皆さんにお話をうかがいました。

事会を開いています。また、各種のチラシや資料の配付、食事会の案内をかねて家庭訪問し、安全と健康確認のお声かけをしています。

家庭訪問の対象者は？
基本的に前任者から引き継いだ方で、六十五歳以上の一人暮らしなどの要援護者です。困っている方を市の担当者につなぐパイプの役目を果たすのが、民生委員です。

民生委員の任期と人数

任期は一期三年。人数は各区一人、三百軒以上の区は二人です。野村町は三・四・五区が二人ずつで、計十人です。

民生委員の人選は？

基本的に町内会長が就任の依頼に来られます。

どんな課題がありますか？

高齢者が次第に増えている、新しく独居高齢者になつた方を把握するのが難しくなっています。民生委員一人で把握したり、対応したりするのが大変で、町内会長さん・班長さんの手助けが必要です。ご近所同士の見守りや助け合い、コミュニケーションが大切だと思います。

具体的には？

毎月一回、野村・重春地区の民生・児童委員と社会福祉協議会との共同で、六十五歳以上の独居高齢者の食



民生委員の役割

推薦市長の意見を聞いて、県知事の推薦により、厚生労働大臣から委託を受けています。児童・高齢者・障害者などの福祉に関わる役割です。

毎月一回、町内民生・児童委員が集まって、例会を開いています。

安心・安全ボトル！

独居高齢者などのお宅には、安心・安全ボトルというのを置いています。

健康手帳・お薬手帳などをペットボトルに入れ、それを冷蔵庫で保管してもらっています。万一、救急車が来た時には、消防の方がそのボトルを出して必要な情報が得られるようになっています。このように、これからは消防とのタイアップも必要になつてきます。このように、これになつてきます。このように、これになつてくると思います。

困っている方の情報が入り、こちらが声をかけることで見守りが始まっています。このように、これになつてくると思います。

やりがいを感じるのは？
困っている方の情報が入り、こちらが声をかけることで見守りが始まっています。このように、これになつてくると思います。

ある時は、定期的に訪問している独居高齢者の方から、「お宅に来てもらうのが楽しみ。今日は久しぶりに人と話ができる」と喜んでいました。喜んでいただけのために、

といわれました。

ある時は、定期的に訪問している独居高齢者の方から、「お宅に来てもらうのが楽しみ。今日は久しぶりに人と話ができる」と喜んでいました。喜んでいただけのために、

代表者より

区長さま、各区町内会長さま、民生委員の人選では日頃からお世話になつています。大変だと思いますが、今後ともご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

心を開いていただく必要があります。

また民生委員には守秘義務があり、相手の方に、プライバシーが守られているという信頼感を持つていて、ただくことで、初めて細かい所まで話ができると思います。

やつてみての感想は？

もつとしんどいのかと思つていましたが、意外に楽しくできています。

一人だけでやるのではなく、この例会で、困ったこと・悩んでいることを、先輩の方に相談ができるのがいいですね。

民生児童委員・協力員

役職名	氏名	電話	区
民生児童委員	亀岡 澄子	22-7250	1区
協力委員	小林 里美	22-3092	1区
協力委員	長井すみ恵	22-2316	1区
民生児童委員	臼井 光典	22-0648	2区
協力委員	長井 清美	22-2664	2区
協力委員	井上 浩代	23-3265	2区
民生児童委員	多川 煉	22-9633	3区
協力委員	米田 喜美	23-0020	3区
協力委員	黒崎 恵子	22-1312	3区
民生児童委員	宇野美須子	23-7438	3区
協力委員	内橋ふで子	22-7472	3区
協力委員	米田 啓子	23-3981	3区
民生児童委員	高瀬 修二	23-1417	4区
協力委員	内橋 一三	23-4022	4区
協力委員	原田けい子	23-8208	4区
民生児童委員	徳岡 敏郎	22-6047	4区
協力委員	浅田 孝己	22-9088	4区
協力委員	余田 英生	22-9611	4区
民生児童委員	内橋ひろ子	23-2453	5区
協力委員	楠本 光子	23-1411	5区
協力委員	元井せつみ	23-2069	5区
民生児童委員	丸山 初美	23-5712	5区
協力委員	横田 秋子	22-6616	5区
協力委員	内藤みさ子	22-2523	5区
民生児童委員	蓮尾 義廣	23-6247	6区
協力委員	長濱 文子	22-6492	6区
協力委員	濱屋敷春美	23-1077	6区
民生児童委員	藤本 芳子	23-4658	7区
協力委員	森田 明美	20-7689	7区
協力委員	水田 和世	24-1541	7区

「春を呼ぶ畠焼き」

農会長 宇仁哲 一雄

一月は畠（あぜ）焼きの季節である。昔から田んぼや河川周りの雑草を焼き、農作物に被害を及ぼす害虫を駆除するためには畠焼きは行われてきた。

私がまだ消防団に在籍の頃の畠焼きは、当時すすき野原だった加古川の河川敷を気に焼きはじめことから始まる。それから、広い町内の辻々の畠を東から西へ焼いて行き、最後に野村大池に至る。みんな手には火種の棒を持ち、あちこちで白い煙が立つさまは懐かしく、そこには、今は失われてしまつた農村の原風景があった。この様な共同作業を通じて農村がかつて持っていた、助け合いの精神・人々の絆を大切に繋げていきた。

さて、現在では河川と大池の草焼きについては環境美化活動の端を担い、今まで続けられてきた。

河川の草焼きは1月4日(木)に実施した。昨年二回の入念な草刈をしていたので加古川河川敷は実際によく燃え、対岸からのモノクロームな眺めは実に心地よい。

河川の草焼きは対岸の板波町も同日実施だった。野間川は堤防道路があるため「ミのポイ捨てが多い。重国橋には無数の大小「み」が引つかかって、姫滝伝説に由来する美しい景観を損ねていた。これら「み」も草焼きで掃し、本来の小鳥が棲む水辺に戻した。

野村大池の草焼きは1月15日(木)に実施した。消防団の支援を受けて安全に効率よく草焼きが出来た。しかし焼き跡には「み」の残骸や空き缶、ワンカップ等があつた。昨年ムーミンの看板を設置して大池の美化環境を訴えたのに残念である。

大池は多発する豪雨災害から地域を守る防災上の役割が重視されている。地域のかけがえのない財産をみんなの手で美化保全に努めることが大切だ。

河川と大池の草焼きで自然の営みが一度リセットされた。もうすぐ、草花の芽吹きと共に堤防がみどり豊かな春に様変わりするのだ。重いコートを脱いで大池と河川敷を散策に出かけよう。



堤防草焼き

加古川河川敷の木の伐採

のむり東西南北番外編 野村のへそ

〔毎〕十五日(木)、社土木事務所多可事業所にて、重國統合井堰管理組合より陳情を行いました。参加者は、野村町から萬浪区長と農会の長井通好氏、板波からは富永区長と松原農会長の四人でした。

陳情内容は、「重國統合井堰に土砂が大量にたまつて、井堰本体に悪影響が出るのはもちろん、取水・排水にも支障が出てるので、撤去してほしい」というものです。回答は、「予算に限りがあるので、優先順位の高いものから実施していく」とのことでした。

その際、「加古川河川敷(野間川との合流点付近)に何本もの木が茂っていて、大雨の後など、「ミ」や流木がからみついて見苦しい。また、洪水の引き金になる恐れがある。西脇の南の玄関口としての景観を損ねているから、何とかしてほしい」と要請しました。

その場では、「各方面から同様の要請を受けている。河川敷の場合、木を伐採した後に引き上げる必要があり、費用がかかるので、すぐには難しい」との回答でした。

ところが、一月初旬、ユンボなどの重機が入り、除去作業が実施されました。木を伐採したり、根本から引き抜いたり、倒れていけるものを引き上げたり、といふことで、あたりの景観が大変つきりしました。

これだけ速やかに対応していただいたのは近来なかつたことで、関係者同、大いに喜んでいます。お近くを散歩されたり時には、一度、遊び下さる。



伐採前



伐採後

これまで四回にわたって「のむり東西南北」を掲載させていただきました。その結果は、

南北緯三十四度五十七分三十八秒
北緯三十四度五十八分四十三秒
西東經百三十四度五十六分四十九秒
東經百三十五度〇〇分〇五秒

でした。(東は今号十ページ参照)。その後、電波状況により一秒程度の誤差が出ること

がわかりましたが、再調査はせず、このままの数字で行くことにします。

では、これから導き出される野村の中心つまり「野村のへそ」はどこにあるのでしょ

うか。単純計算すると、

北緯三十四度五十八分十秒五
東經百三十四度五十八分二十七秒

と、これらの数字が得られます。

これを元に、携帯GPSナビを持って歩いてみました。たどり着いた場所は、何と、公民館のすぐそばです。公民館駐車場から道を隔てた東側、ユタックス駐車場のすぐ南、森本撫糸敷地の北北西隅のあたりでした。(写真)。

〔区〕一区が野村の中心だった時代、先人は、集まる人の便宜を考えて、この地に公民館を建てたものと推測されます。それが意外に野村のほぼ中心に位置していたので、驚きの発見とともに、番外編を終わります。



のむり東西南北

第四回 東

最終回は東を回ります。東が最後になつたのは、地図を見た瞬間、ここが一番の強敵だと感じたからでした。

目的地は高松の奥にそびえる金城山です。テレビ塔の山から尾根伝いに行けるかとも思ったのですが、国土地理院の地図では金城池から続く登山道が記されています。こちらのコースを取ることにしました。

一〇一七年三月二十四日午後、「南」の時と同様、高松靈園に車を駐め、金城池沿いの道を歩きます。ウグイスの声が聞こえ、春の気配を感じられます。山道を進むこと三十分、最後の砂防ダムを過ぎました。ここで道は三本に分かれ、その真ん中を行くのが本道です。前回の「西」では地図を読み間違え、ひどい目に遭いましたから、今回は拡大した地図を用意しました。しかし、道のり道は一本しか見当たりません。

その道をたどってみましたが、行き止まりです。そのまま北にある道のりしきものも、途中から完全な沢登りになりました。緑風台・茜が丘の裏山と違い、ここで道に迷うのは危険です。砂防ダムに引き返しました。

地図とあたりの地形をつぶさに観察し、川原の中央、林の中に道があるのに気づきました。進んでみると、何ヶ所かの枝に白いビニール袋がくくられています。それも道が小川を渡るような所にあります。

すから、登山道の標識に違ひありません。

高度百四十メートルの地点で、時刻は十五時を過ぎました。このまま登つてい

ては日が暮れる恐れがあります。この日はあきらめて帰ることにしました。

四月五日九時五十分、砂防ダムから再

挑戦です。手袋をはめ、農会長・宇仁菅氏に貸していただいた熊よけの鎧をつけます。

高度二四メートルあたりから登りがきつくなります。二十メートル登つては小休止を繰り返します。両手で木や枝をつかんで登るのですが、それでも何度も堆積した落ち葉に足を取られ、一メートルほど滑り落ちました。

必死で登るつか、道を見失つてしまつたようですが、行く手に尾根が見えているのを頼りに、強引に登ります。前回「西」での悪戦苦闘は、このための準備運動だったのかと思わせるほどの厳しい登りです。

何とか尾根に出ました。高度は三百五

十メートル、本来の道から北へずれてしまったようです。南にある山頂に向かい、最後五十メートルの登りにかかります。

ここからは眺望ができます。北西の向かいにはテレビ塔の山が、北には山を隔てて西脇病院が見えました。東北東に見える広い水面は、あとで地図を確認すると、塚口にある「ルフ場の池」とわかりました。

十一時九分、山頂着。高さは三百九十

メートルです。三角点を確認しました(写真1)。そばにあるはずの標柱は根元

を南に下ります。三百九十五メートルの地点が野村・鹿野・高松三町の境界線です。田印の帽子を置き、写真を撮りました(写真2)。左半分が野村、右上が鹿野、右下が高松です。ここは同時に野村町の最高地点でもあります。やはり東経百三十五度〇〇分〇四秒でした。

当初はここを最東端と考えていたのですが、地図をよくよく見ると、ここから南に下がったところで、境界線は少し東へ膨らんでいます。三百九十九メートルの地点を探し、田印の帽子を置いて写真を撮りました(写真3)。位置情報は東経百三十五度〇〇分〇五秒。一秒の距離は約三十メートル、さつきの地点から三十メートルも東へ振れたとは思えないのですが、ちやうど数字の変わり目なのでしょう。数字上からも、ここが野村町の最東端であると考えました。

十一時二十五分、下山開始。西へ下る登山道を見つけました。赤と黄色の田印がついているので助かります。しかし、これも途中で見失つてしましました。木々の間を、とにかく下ります。堆積した落ち葉をクッショーンにして、斜面を滑り降りました。高度二百メートルで沢に出来ました。下るにつれ、見覚えのある個所が現れます。十二時五分、砂防ダムに帰り着きました。

これで野村町・東西南北のすべての端に立つことができました。しかし、先人は境界線のすべてを歩いていたわけですから、その脚力には驚くほかありません。

当時の人々にとって、山を歩くのは日常茶飯事にすぎなかつたのでしょう。また、野村の東西に三角点を据えた国土地理院職員にも頭が下がります。

先人の労苦に敬意を表しつつ、この雑文を終わります。



(写真1)



(写真2)



(写真3)

平成29年度 野村町 行事カレンダー

*注*その後変更されることがあります。念のためご確認ください。

2018年 4月

日	月	火	水	木	金	土
1 木工 9時～16時	2 貯筋クラブ 10時	3 カラオケ 13時半 詩吟 19時半	4 貯筋クラブ 10時	5 パソコン 19時	6 貯筋クラブ 10時	7 氣功 10時半
8 子ども会資源回収	9 貯筋クラブ 10時	10 カラオケ 13時半	11 常任委員会19時半 貯筋クラブ10時	12 パソコン 19時	13 貯筋クラブ10時 野々華の会19時半	14 毛筆 9時半
15 木工 9時～16時	16 貯筋クラブ 10時	17 カラオケ 13時半 詩吟 19時半	18 区議会19時半 貯筋クラブ10時	19 パソコン 19時	20 貯筋クラブ 10時	21 茶道 9時半 氣功 10時半
22	23 貯筋クラブ 10時	24	25 貯筋クラブ 10時	26 パソコン 19時	27 貯筋クラブ 10時	28 毛筆 9時半
29 野村町総会 9時半～	30					

2018年 5月

日	月	火	水	木	金	土
		1 カラオケ 13時半 詩吟 19時半	2 貯筋クラブ 10時	3	4	5
6 木工 9時～16時	7 貯筋クラブ 10時	8 カラオケ 13時半	9 貯筋クラブ 10時	10 パソコン 19時	11 貯筋クラブ10時 野々華の会19時半	12 毛筆 9時半 氣功 10時半
13 球技大会	14 貯筋クラブ 10時	15 カラオケ 13時半 詩吟 19時半	16 常任委員会19時半 貯筋クラブ10時	17 パソコン 19時	18 貯筋クラブ 10時	19 茶道 9時半 氣功 10時半
20 クリーン作戦 公園清掃7区 木工9時～16時	21 貯筋クラブ 10時	22	23 合同委員会19時半 貯筋クラブ10時	24 パソコン 19時	25 貯筋クラブ 10時	26 毛筆 9時半
27	28 貯筋クラブ 10時	29	30 貯筋クラブ 10時	31 パソコン 19時		

2018年 6月

日	月	火	水	木	金	土
					1 貯筋クラブ 10時	2 茶道 9時半
3 木工 9時～16時	4 貯筋クラブ 10時	5 カラオケ 13時半 詩吟 19時半	6 貯筋クラブ 10時	7 パソコン 19時	8 貯筋クラブ10時 野々華の会19時半	9 花いっぱい 毛筆 9時半 氣功 10時半
10	11 貯筋クラブ 10時	12 カラオケ 13時半	13 貯筋クラブ 10時	14 パソコン 19時	15 貯筋クラブ 10時	16 茶道 9時半
17 木工 9時～16時	18 貯筋クラブ 10時	19 カラオケ 13時半 詩吟 19時半	20 常任委員会19時半 貯筋クラブ10時	21 パソコン 19時	22 貯筋クラブ 10時	23 毛筆 9時半 氣功 10時半
24	25 貯筋クラブ 10時	26	27 区議会19時半 貯筋クラブ10時	28 パソコン 19時	29 貯筋クラブ 10時	30

サークル紹介 第七回

毛筆サークル

参加者の感想

* 始めて七、八年になる。寿命を延ばすためには手先を使うことが大事だと聞き、手先となるべく動かそうと思ってやつてみる。

活動日 毎月第一・第四土曜九時半～
活動場所 公民館一階会議室
代表者 丸山 貞夫

二月二十四日(土)、公民館一階会議室の毛筆サークルにお邪魔しました。

じつかりですか?

二〇一二(平成二十四)年四月からですかから、七年目を迎えること。

参加人数は?

登録している人は二十四名です。毎回の出席者は十五、六名です。
(広報注: 二〇〇〇年の参加者は十四名でした)

始めたきっかけは?

日本の文化である書道を次の代に残していきましょうといつたので、有志で始めたました。他の教室で講師をされていた小林さんという方に、町からお願いして、ボランティアとして来ていただきことになりました。小林さんが、病気で体調を崩されたため、昨年十一月から内橋敏美さんに講師をお願いして、います。

どんなことをされていますか?

書道の流派は関係ありません。毎回、講師の先生が出された課題をみんなで一緒に練習して、います。

発表の場は?

野村町の文化祭が中心です。今もひむひうしょうどじつ年齢でもありますんで、家でも筆を持てるよつて、親睦に重きを置いてやつてしまふ。



公民館サークル一覧表

名称	日 時	代 表 者
詩吟	一・三火曜 19時30分	金田 隆敏 ☎22-6256
パソコン勉強会	毎週木曜 19時	清家 京子 ☎23-5566
気功講座	二・四土曜 10時30分	前川 寛治・よし美 ☎23-1976
木工俱楽部	一・三日曜 9時～16時	原田 昇 ☎22-6527
毛筆サークル	二・四土曜 9時30分	丸山 貞夫 ☎22-6401
野々華の会	第二金曜 19時30分	萬浪 友子 ☎22-7992
茶道教室	一・三土曜 9時30分	篠原 邦子 ☎23-2037
カラオケ	一・二・三火曜 13時30分	藤原 信子 ☎22-6093



編集後記

広報委員長 前川 寛治

二〇一一年一月、高校時代の友人の葬儀に参列しました。二〇〇〇数年、彼と町で出会うたび、「また一緒に遊び」と声をかけられ、「そのうちに」と答えていたのですが、「またそのうちに」がなくなってしましました。自分はそういう年代にさしかかったのだと痛感しました。

重国會(老人会)会長の高田富夫様が急逝されました。会長在任のまま亡くなられたということと、二〇〇〇家族の了解をいただき、追悼記事を掲載させていただきました。ご協力いただいた重国会の皆様にお礼申し上げます。

今月は、八坂神社での神事や新年恒例の行事が主な内容です。インタビューに応じていただいた民生員の方々、毛筆サークルの皆さん、お世話になりました。ページ数不足に気がつき、急遽お願いした原稿を快く可受けっていただいた農会長の宇仁菅さん、本当にありがとうございました。

我々のメンバーで作る広報は、これまで最後となりました。先日開いた最後の広報委員会で、「この役が当たるまで、実は、野村の広報は読んだことがありませんでした」という声がありました。「市の広報はともかく、野村の広報まではねえ……」というのが正直な実感だと思います。一人でも多くの方に手に取っていただき、読んでいただけるような紙面を作り上げたいと願っています。